

COMPASS

IT活用で企業と地域を活性化

Spring 2016 春

特集

勝負どころは バックヤードにあり!

—IoT時代、モバイル活用の視点—

FOCUS ●商工会議所マイナンバーサービス開始

トピックス

- 経済産業省 サービス政策課インタビュー
- 企業再訪 ビック・ママ(宮城県)
- オフィスサイズなのに低ランニングコストプリンター

連載

- ネット社会との「お付き合い」術
- そうだったのかOffice365
- 中小企業のネットプロモーション戦略
- 防災をテーマとしたIT活用と地域活動



半谷製作所 社長 半谷眞一郎氏

compass:羅針盤(儀)=指針・方向性
<http://www.compass-it.jp/>

COMPASS [コンパス] 2016年春号
平成28年5月10日発行

株式会社 リックテック

TEL: 03-3834-8059

発行人: 土岡正純

編集人: 石原由美子

頒布価格: 本体360円+税

TOSHIBA
Leading Innovation >>>

Windows 10 Pro

今までのビジネスを書き換えよう。

自然な手書き入力を追求した、
軽量コンパクトの10.1型 Windows タブレット

10.1型

dynabook *tab* S80



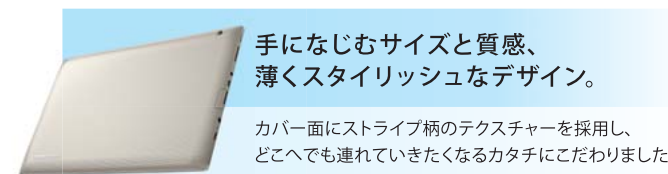
選択可能

Home & Business 2016
Office

※画面はハメコみ合成です。※画面は実際のイメージとは異なる場合があります。Windowsストアアプリは別売です。ご利用になれるアプリは国/地域によって異なる場合があります。

型番	OS	CPU	ディスプレイ	ストレージ	Office
PS80ASGK7L7AD21	Windows 10 Pro 64ビット	インテル® Atom™ x5-Z8300 プロセッサ 1.44GHz (インテル® バースト・テクノロジー 対応:最大1.84GHz)	タッチパネル付き 10.1型ワイド WUXGA TFTカラー LED液晶 (広視野角/省電力LED/バックライト)	64GB フラッシュメモリ 128GB フラッシュメモリ	なし Microsoft Office Home & Business 2016

部分はカスタマイズサービスで選択できます。



手になじむサイズと質感、
薄くスタイリッシュなデザイン。

カバー面にストライプ柄のテクスチャーを採用し、
どこへでも連れていきたいくなるカタチにこだわりました。

軽さ 約540g | 薄さ 約9.8mm | バッテリー駆動時間 約7.0時間*1

■使いやすいインターフェース

- | | | |
|------|--|---|
| 左側面部 | ①電源スイッチ
②スピーカー
③ヘッドセット/ヘッドホン端子
④HDMI®(micro) 出力端子
⑤SDカードスロット(micro SD) | ⑥電源コネクタ(DC-in)
⑦バッテリーLED
⑧microUSBコネクタ
⑨ペンホルダー
⑩音量ボタン |
| 右側面部 | | |
| 上側面部 | | |

■USBキーボード [オプション] [型番:PAUBK001]オープン価格*2

タブレット本体への接続が簡単なキーボードドック。
USB接続だから、安定したキーボード入力が可能です。



愛用ノートにメモするような、
自然な書き心地を手書きタブレットでも。

高精細なディスプレイに、快適なペン入力と本格派ビジネス
アプリで、モバイルワークの生産性と創造性を向上させます。

■自然な感覚の手書き入力

ペン入力の「アクティブ静電結合方式」と、ペン先位置の正確な検知技術
などを融合することで、ノートや手帳に書き込むような自然な感覚の手書き
入力を可能にしました。

※画面にフィルムなどを貼った場合、出荷時の書き心地とは異なります。

■書きやすさを追求した高精度デジタイザーペン



■本格派ビジネスアプリを使って、さらに効率的に、もっと創造的に。

- | | | |
|---|--|---|
| 手書きノートアプリ
TruNote
(トウルーノート) | カメラアプリ
TruCapture
(トウルーキャプチャ) | ボイスレコーダーアプリ
TruRecorder
(トウルーレコーダー) |
| クリッピングアプリ
TruNote Clip
(トウルーノート クリップ) | ノート共有アプリ
TruNote Share
(トウルーノート シェア) | |

商品の導入・購入に関するお問い合わせ 法人のお客様

<https://dynabook.com/business/contact.html>



製品に関するお問い合わせ 法人・個人のお客様

「東芝PCあんしんサポート」フリーダイヤル 0120-97-1048 電話サポート受付時間 9:00~19:00 [年中無休] 携帯電話、PHSからのお客様は、0570-66-6773 (通話料お客様負担)、一部のIP電話等で前記電話番号に接続できないお客様は、043-298-8780 (通話料お客様負担) で受け付けております。

東芝クライアントソリューション株式会社 dynabook.com/business

*1: JEITA/バッテリー動作時間測定法 (Ver2.0) による値。実際の駆動時間は使用環境および設定などにより異なります。本製品にはバッテリーパックが内蔵されています。お客様ご自身でバッテリーパックの交換はできません。バッテリーパックが寿命などで交換が必要な場合は、営業担当までご相談ください。バッテリーパックの交換は、保証期間内でも有料になります。 *2: オープン価格の製品は標準価格を定めておりません。

※画面はハメコみ合成です。 ※画面は実際のイメージとは異なる場合があります。Windowsストアアプリは別売です。ご利用になれるアプリは国/地域によって異なる場合があります。
●Intel、インテル、Intelロゴ、Intel Inside、Intel Core、Core Insideロゴ、Ultrabook Ultrabookロゴは、アメリカ合衆国および/またはその他の国におけるIntel Corporationの商標です。 ●Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。



表示を正しく
家電公取協会員

CONTENTS

特集

2 勝負どころはバックヤードにあり

—IoT時代のモバイル活用の視点—

- ・経済産業省 サービス政策課に聞く
- ・寄稿 タニハタ 社長 谷端信夫氏

6 事例① 愛知県大府市・自動車部品製造 半谷製作所

一部品ごとの労働生産性を把握！
システムの改良プロセスが人材育成に

事例② 福岡県北九州市・惣菜製造販売 橋本食品

製造と販売のタイミングを最適化！
データを見て考える習慣が根付きはじめた

10 ITサービス①

ビジネスニーズに合うWindowsタブレット
〆紙、を使う現場業務をこのアプリで改革！

ITサービス②

基幹業務システムで予定管理も情報共有も！「奉行10」が新たな機能領域を開拓

18 今から始めるマイナンバー対策

商工会議所マイナンバーサービス開始（北大阪商工会議所、松本商工会議所）

24 企業再訪 ビック・ママ（宮城県）

事業を牽引するタブレットシステム ITの内製化で構想をスピード実現

12 連載

「そうだったのかOffice365」モバイルでの利用

14 支援活動瓦版

中部IT経営力大賞、北九州商工会議所など

17 連載

防災をテーマにしたIT活用と地域活動

20 ネット社会との「お付き合い」術

マイナンバー「4つの基盤」を正しく利用する

21 連載

中小企業の販売促進・集客・宣伝 新常識
第一回 ネットプロモーション成功への3つの前提

22 新製品NEWS

カラー印刷・コピー作業も
いよいよ“より速くより安く”！

26 専門家がITの疑問に答えます

MVNOの現状

27 用語解説・お知らせ

31 アンケート&資料請求



このサイズで、 驚く生産性。

コンパクトなサイズで、置き場所を選ばない。毎分120枚*1の高速プリントで、驚きの生産性と効率化を約束する。「小さくて速い」が、これからのプリンターの常識です。



ORPHIS FW

SPEED

120
ppm*1

COST

フルカラー
1.52円/枚*2
モノクロ
0.41円/枚*2

*1: A4普通紙片面横送り、標準設定連続プリント、FWフェイスダウン排紙トレイ使用時。*2: A4普通紙片面、RISO FWインク F使用時。カラーは測定画像にISO/IEC24712に定めるパターンを使用し、ISO/IEC24711に基づく測定方法によって算出。モノクロは測定画像にISO/IEC19752に定めるパターンを使用し、ISO/IEC24711に基づく測定方法によって算出。用紙代別。※写真はオルフィスFW5230、オプション装着時。

特集

—IoT時代、モバイル活用の視点—

勝負どころはバックヤードにあり

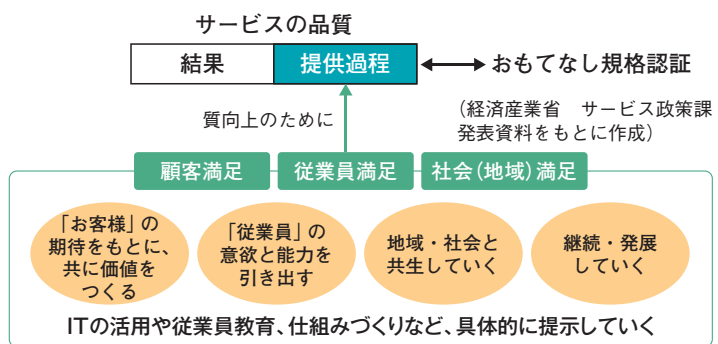
業務に定着しはじめたモバイルは、IoTの登場によって、さらに「使い出のあるツール」になった。期待される利用目的は、「総合的なサービス力の向上」だ。似た商品を提供しているように見えても、サービス提供までのプロセスにおける情報活用の差異が、付加価値の差を生むのである。



「心」のこもったおもてなしは日本企業のすぐれた特徴を示す言葉としてよく使われる。にもかかわらず、現場では「儲けが少ない」「賃金を抑えざるを得ない」という声が聞こえ、所得の伸びを期待しにくくなっている。

経済産業省が「平成24年経済センサス*活動調査」で公表した業種別の労働生産性は、卸売業747万円、製造業607万円であるのに対し、小売業344万円、飲食サービス業165万円と低めだ。「サービス産業の生産性向上には何が必要か」「日本再興戦略」にも明言されたサービス産業の生産性向上に向け、経済産業省では「サービスフロンティア4・0」として、基盤整備を進めている。経済産業省サービス政策課の課

「おもてなし規格認証」の策定に向けて重視されているプロセス



長補佐・山田大樹氏は、「IoT、FinTech（ITを活用した新しい金融サービス）など、業務効率化にとどまらずITを活用した付加価値



値向上や新しい仕組みの事業モデル構築が期待されている」と話す。

提供過程の質を高める —ITは使って当然!?

サービス業の生産性向上に「ITは使って当然」の位置づけになりつつあるのだ。

経済産業省では、「結果の質」のみならず「提供過程の質」の向上が不可欠との認識で、指標を明確にすべく「おもてなし規格認証」の準備を進めている。そのチェック項目の中には、会計や顧客データベースなどITの活用が明言されている。例えば宿泊業において、スタッフの頭の中だけにあった顧客情報をデータベース化して共有することで細やかな「おもてなし」を実現できる。

現場の人の記憶力や気配りだけに頼ることなく、その力をいかんなく発揮させるために、どんなITをどう使うかの段階にきているのである。

注) 計算方法は下記による
労働生産性=付加価値額/従業員数
付加価値額=売上高-費用総額+給与総額+租税公課

「サービス品質」を見える化し 生産性向上を支援



経済産業省
商務情報政策局
サービス政策課 課長補佐
山田 大樹氏

「『サービス産業』の現状をどう見えていますか。」
山田 製造業、建設業、農林水産業、鉱業を除く産業をサービス産業と捉え、GDPの約75%を占めるまでになります。しかし残念ながら、ここに属する産業の多くは、労働生産性が全産業平均、また製造業の平均を下回っています。平成26年に策定された「日本再興戦略」でも指摘されている通り、国内経済が持続的な成長を続けていくためには、サービス産業の生産性向上が不可欠なのです。

と課題の分析に加え、「おもてなし経営企業選」という表彰制度を設けて3年間で100社を選出しました。
2015年度は、政府が策定した「サービス産業チャレンジプログラム」を受けて、地域レベルでもサービス産業を支援する動きが見られるようになりました。また、表彰制度「日本サービス大賞」を創設し、その第1回表彰を行う予定です。
そして2016年度は、政府が掲げた「サービス・フロンティア4・0」のもと、サービス産業の活性化・生産性向上支援のためのより具体的な施策を展開していきます。

概要を教えてください。

山田 ①サービス産業向けIoT支援、②新たなサービス・フロンティア市場の創出、③サービス産業の国際展開の3本柱で支援すると同時に、これら全体を支える基盤整備に力を入れていきます。

その一つは、「おもてなし規格認証制度」の創設です。サービ

ス品質を見える化し、質の高いサービスを提供する企業が高い付加価値を得られるようにすることが狙いです。
その他、地域における産官学が連携した「サービス地域拠点」設置の推進、サービス産業の経営人材の育成などを展開予定です。
「おもてなし規格」は非常に興味深い施策です。

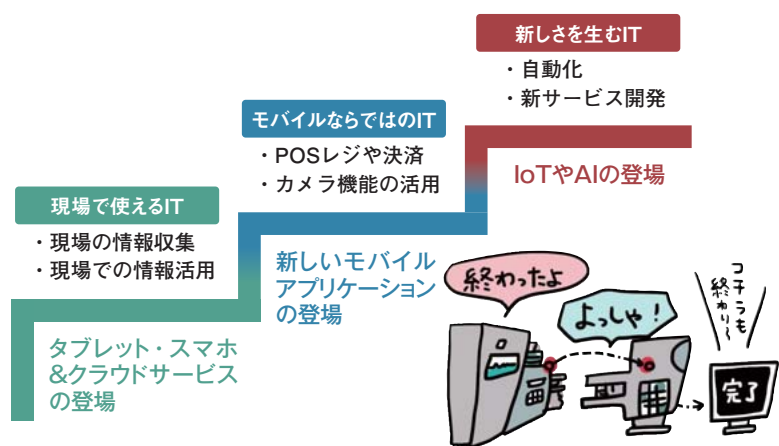
山田 顧客に対するサービスの品質だけでなく、従業員の意欲・能力を引き出す仕組みやIT活用、地域社会と共生するための仕組みを整えているかどうか、バックヤードでの努力にも目を向けて総合的に評価します。

認定を受けた企業は、顧客獲得はもとよりブランド力向上、従業員確保といった面でも効果を得られると見えています。

我々も積極的に現場に足を運び、現場のニーズに応える具体的な施策を展開していきたいと考えています。

*Webサイトにて、インタビューのロングバージョンを掲載します。

「使えるIT」として進化するモバイル



富山県の組子製造・タニハタでは、「顧客が見ているのは技術力だけでなく、デザイン力に加えスピード感、要望を理解して提案する力などである」ことに気づいたという。「早くデザイン提案を行う」ためには、現場が「がんばる」だけでは限界がある。デザインを支援するソフトやデータベース化、社内外のコミュニケーション基盤など、ITの下支えが欠かせないのだ。

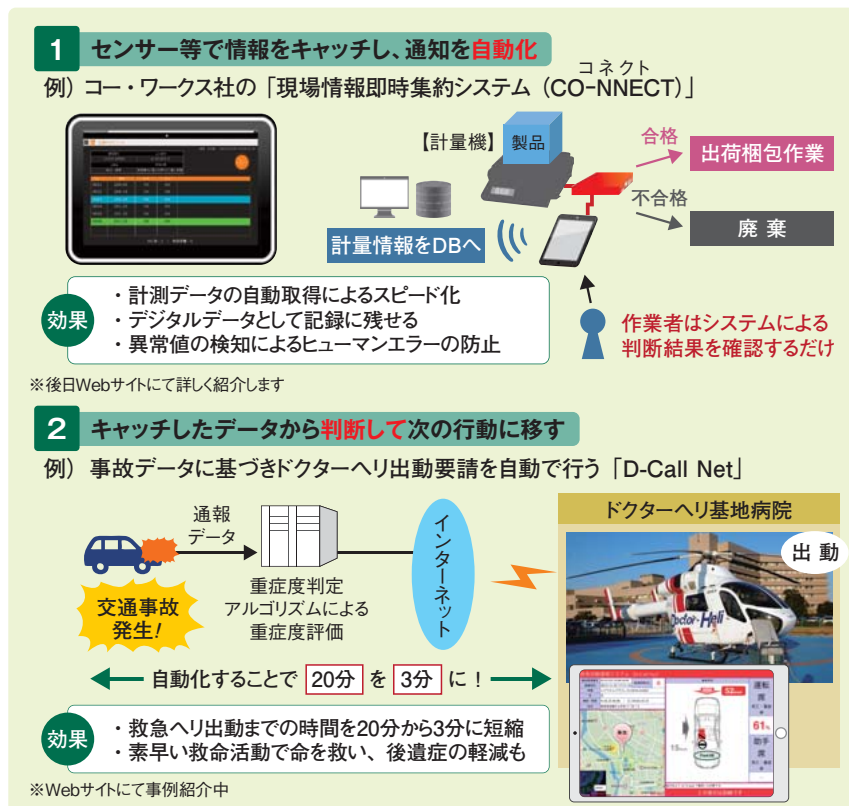
現場を支えるモバイル
IoTで企業を飛躍させる

現場を支えるスピード感を出すためのツールといえばタブレット・スマホなどのモバイルである。外出先はもちろん、工場や店舗などで立ったままでも使える利便性は、IT活用のすそ野を広げた。そして、モノとモノがインターネットでつながりデータをやり取りできる「IoT」の登場により、さらに、スピード化や付加価値の向上を図れるようになった。

IOT活用の第一段階は、計測データなどの情報の蓄積や通知を「自動化」することだ。製造機械が製造量や製造内容を自動的にサーパーにアップすれば、日報を書かずとも作業内容を記録できるようになる。

宮城県のコー・ワークスでは、製造現場で使われている計測器のデータをデジタル管理・分析できるシステムを開発。測定値が基準を上回ったらアラートを出すなどの仕組みによって見間違いを防ぎ、ヒューマンエラーを防止できる。

IoTの活用段階と利用例



IOT活用の第二段階は、収集したデータを分析し、判断を加え、次の行動につなげるものだ。

自動車事故が遭遇した際、事故データを車から自動収集して重症度を予測し、緊急と判断された場合にドクターヘリの出動を要請する「D-Call Net」は、その一例である。

ITツールを付加価値の向上や新サービス開発に積極的に使う——サービス提供に至るプロセスこそが勝負どころなのである。

次ページからは、IoTの活用を視野に新規ビジネスに挑戦する製造業、生産性向上に挑むサービス産業の事例、さらに現場を支援するモバイル関連サービスを紹介する。

生

産性向上策を矢継ぎ早に実施し、業績を伸ばしている例が、「企業再訪」(P24-25)で取り上げた洋服のお直し業・ビック・ママである。幅広いお直しの受付業務にタブレットシステムを導入。安心して接客に集中できる環境を整え、受付と本部とのデータ共有も図った。

さらに、この仕組みを活かし、作業者とのマッチング(提供過程の質向上)や企業連携による新しい受付先の開拓(新しい仕組みの事業モデル)も模索している。

「洋服を直す」技術があるのはもちろんだが、バックヤードの仕組みや、人をサポートするシステムなどがサービスの総合力を高めているのだ。

製造業でも問われる会社のサービス力

しかし、これはサービス産業に限ったことではない。高い技術力を武器とする製造業も、各社の技術力が高まるにつれ、勝負は「技術力+プロセス(サービス力)」に移ってくる。

特別寄稿

製造業は「良いものを造る」だけでよいのか ——「お客様の立場」を考える——



富山県 組子製造株式会社タニハタ 代表取締役
谷端 信夫氏
http://www.tanihata.co.jp/
(著書「世界に響け 職人の心意気」リックテレコム刊)

ものづくりが見直されている。昔は3Kのイメージが強く、若い人に敬遠されがちな業種であったが、今ではドラマで高視聴率を獲得したり、多くの方が関心を示されるようになった。

日本のものづくりの象徴は「技術力」と思われているようだが、ドラマのように品質の高いものづくりを続けることで経営は本当に安定するのだろうか？

2015年、世界的に有名なホテルに組子欄間を約400枚納入させていただいた。中には一泊200万円する部屋に使用されるなど、かなり高度な技術

を必要とする組子もあった。私たちも、「この技術力があるから今回の仕事を受注することができた」と思っていた。



ミスリ社の内装に使われている組子

この部屋の様子をNHK富山に取り上げていただいた際、空間デザイナーの方へのインタビューを聞いて目から鱗が落ちた。

「組子を製作する工場は全国にあるのに、なぜタニハタに製作を依頼されたのですか？」

デザイナーの方はこう言われた。「日本中に組子欄間を製作する工場はありますが、我々の要望を聞いて期限までにまとめ、デザイン提案してくれる会社はタニハタさんだけなのです」

当社は「製造業」である。57年かけて積み上げてきた「製造」「技術力」こそが一番の強みと思っていたのだが、お客様は技術以外のところに強みを

見出していたのだ。これには正直、驚いた。

内装の打ち合わせには約五カ月かかったが、製作は約三カ月だった。作っている期間より打ち合わせ期間のほうが長い。製造の前の五カ月間にも「価値」があったのだ。

バブル崩壊後、当社は何度も倒産しかけて、その都度いろいろな新規分野に挑戦し、そしてまた撤退を繰り返した。

「本当に私のやってきたことは正しかったのか」と自問することは多かったが、

・設計・デザイナーの方に鍛えられた「デザイン提案の力」
・ネット通販の個人客に鍛えられた「小売ノウハウ」
・大手小売店に鍛えられた「時間内で量をこなすノウハウ」

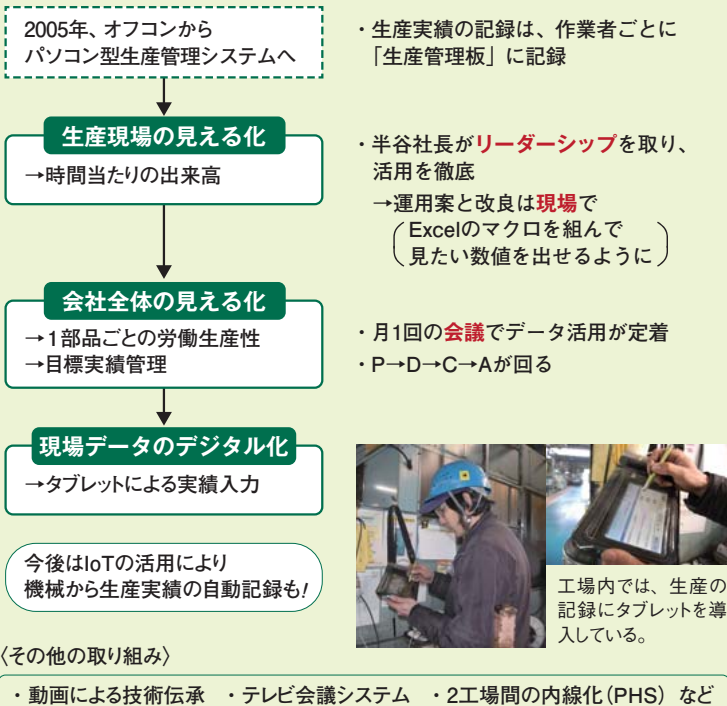
など、その時々「壁」にぶつかって得たものが、今、会社を支える土台になっていたのである。

「伝統的のものづくり」に別の「武器」を絡ませること。小回り、スピード感をもって動くことの価値を、教えていただいた。「お客様の立場」で考える重要性を改めて感じた次第である。

スピード経営&人材育成

半谷製作所のIT経営のステップ

＜商品ごとの粗利管理と原因把握を実現＞



れる人材を育成したい」という方針に沿った体制だった。

「毎月の会議では、労働生産性の目標と実績を画面に写し、皆で見ます。原因となる機械の故障のことや改善方法など、活発に意見が出ています。システムは作りっぱなしではなく、成果物を皆で見るのが大切だと感じます」

取締役管理本部長の糟谷好伸氏

は、このように実感を話す。意見を出し合う会議の場があつてこそ、PDCAが回っていくのである。

同社を長年サポートしているARUの水口和美氏は、「このような積み上げ型のシステムは珍しい取り組みです。KPI(目標達成のプロセスに必要な指標)は変化するので、社内で改良できるのは大きい。推進にあたっては、半谷社長

生産情報はタブレットで
今後はIoTの活用も

のリーダーシップと従業員の皆様の熱意を強く感じました」と言う。

これらの結果、スピード経営の実現、製造機械の稼働にゆとりを確保し新規受注に成功するなどの効果が見られている。

昨年は、手書きの「生産管理板」をタブレットに置き換えた。現場の実績がシステムにダイレクトに蓄積され、実績把握や異常の検知もスピード化された。さらに、IoTに対応した機械の導入により、生産情報や機械の稼働情報を自動収集することも予定している。

「日々、多様な仕事がある中で、

サポーター紹介



ARU 代表取締役
水口和美氏
(ITコーディネータ)

愛知県を中心に、多数の企業のIT経営実現を支援し、実績を上げている専門家。システム導入をとまなう経営改革支援はもちろん、幹部研修や後継者育成、新事業育成(イノベーション)をサポートする機会も多い。

所属するITコーディネータの組織であるNPO法人ITC中部では、地元企業を表彰する中部IT経営力大賞を継続的に実施しており、地域全体の活性化への基盤づくりにも寄与している(2011年度まで中部経済産業局主催で実施されたものをNPOが引き継いだ)。

半谷製作所とのかかわりは10年に及ぶ。新システムを使いこなすための支援は、将来を見据えた人材育成や社員主体の改善活動へとつながった。近年は、新しい取り組みを進めるための補助金申請などもサポートしている。水口氏は、同社が依頼した専門家の中でも付き合いが長いという。

半谷社長は、「何でも話やすく、上からものを言うようなことがない水口さんの人柄が大きい。さらにご指導いただき、お互い研鑽をしていきたい」と話している。

※システム構築と見える化イメージについては、後日Web記事にてご紹介します。

経営の見える化



代表取締役社長 半谷眞一郎氏(写真中央)
取締役 管理本部長 糟谷好伸氏(写真左)
総務部 総務課 安全衛生環境サブリーダー 新垣綾翼氏(右)

自動車のABCーアクセル、ブレーキ、クラッチという、高い信頼・技術レベルが求め

られるセーフティーパーツ・足廻り部品を得意とするのが、愛知県の半谷製作所である。一次サプライヤーとして、自動車メーカーの設計部門と積極的に意見を交わし、図面提案を行っている。

「変化」を前提に
ITでスピード感を

かつてはエアコンや航空機の部品を手がけた時期もあり、自動車部品に関しても内容は10年間で60%は変化しているという。

「歴史を見ても、変化は世の道理です。今の仕事は10年後になくとも生きていける会社であるよう、従業員を育て投資をしていくことが大切です」

半谷眞一郎社長が重視するのは、変化を前提とした人の成長と改革



衣浦工場の様子



会社概要

株式会社 半谷製作所

- 本社: 愛知県大府市北崎町大島13-3
衣浦工場: 愛知県半田市洲崎町2-7
中国とインドネシアに現地法人あり
- 設立: 1936年
- 従業員数: 174名
- 事業内容: 自動車・冷熱の部品製造
- URL: <http://www.hanya-net.co.jp/>

プレモフォーシング®...金属の板から作るプレス加工と、金属の塊から作る鍛造加工を融合し、プレス機で鍛造品のような形を創る工法。切削品と比べ3~4割のコスト削減が可能。

まで把握できるようになった。

もちろん一朝一夕に実現したわけではない。生産管理システム導入から10年近くかけて、段階的にブラッシュアップしてきた。

総務部総務課の新垣綾翼氏は次のように振り返る。

「まずは現場が、生産管理板」と名づけたシートに毎日の実績を記録し、データ化して時間当たりの出来高(個数)を見える化しました。システムが使いにくい部分はデータベースを作って改良したり、欲しい数字がすぐ取れるようExcelのマクロを組んだりしました」

半谷社長が導入の号令をかけ、活用や改良は、従業員が主体となつて進めた。「10年後に主役とな

事例1

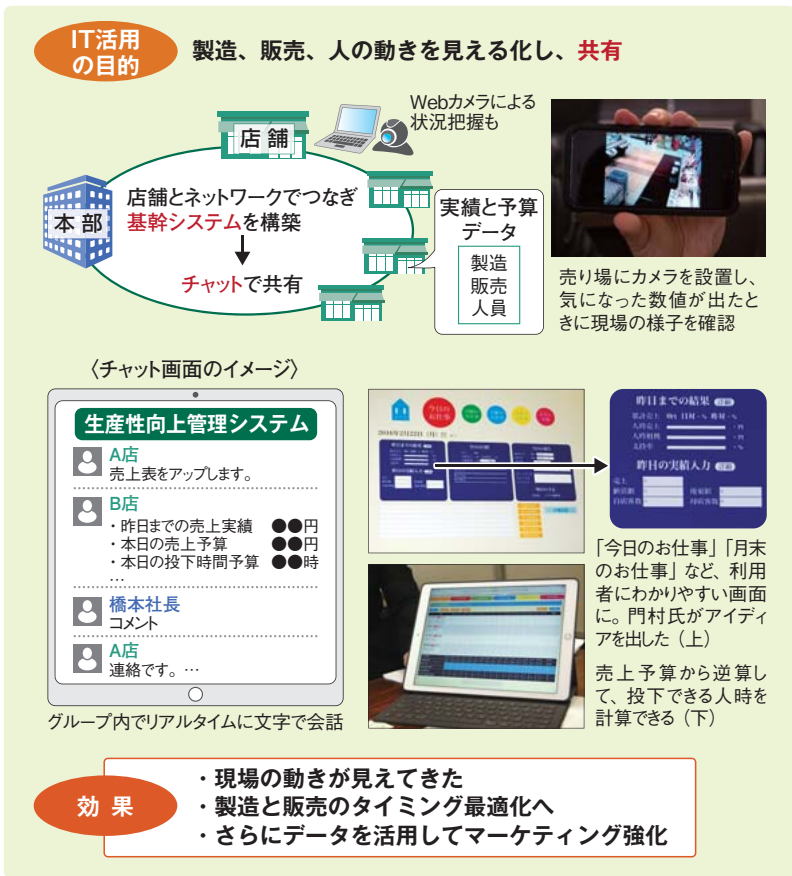
一部品ごとの労働生産性を把握！
システムの改良プロセスが人材育成に

愛知県大府市・自動車部品製造

半谷製作所の場合



橋本食品の取り組みとIT活用



サポーター紹介



インテリジェントパーク
荒添美穂氏
(ITコーディネータ、
システム監査技術者)

九州一円・山口県を中心に、中小企業の経営コンサルティングを展開。事業戦略・マーケティングの観点からWeb活用やITシステム導入を支援している。

セミナー講師や、中小機構九州をはじめとした支援機関での個別相談も担当。2015年は、日本商工会議所が全国の商工会議所と連携して実施した「企業のデータ活用セミナー」の講師を務め、統計分析に関する豊富な知識と中小企業の現状を踏まえ、データ活用のあり方をわかりやすく解説した。

地元・北九州市での支援実績は特に多く、橋本食品の橋本社長も「他の経営者からの評判」で荒添氏を知ったそうだ。

今回は、システム発注後のサポートだったが、「会社の意向をITベンダーに伝える翻訳の役割」（橋本社長）を担い、期限内のシステム完成を支えた。

また、橋本社長の適性を見抜いてITコーディネータの資格を薦め、資格取得の際には研修会のインストラクターを務めた。

動きを検証するWebカメラ、動画によるeラーニングなど、矢継ぎ早にIT導入を進めている。これらの結果、IT導入前と比べて人時生産性は10%アップした。

基幹システム開発の過程では、ITベンダーとのスムーズな連携を図るべく、ITコーディネータの荒添美穂氏に専門家として助言を受けた。チャットシステムの導入も、荒添氏が支援した企業を見学して決めたという。

橋本社長は今回の体験をきっかけに自らITコーディネータの資格を取得した。

スーパーマーケットなどの母店では、まだ、単品管理が進んでい

ない現状がある。「この資格とPOSレジにトライアルした経験を踏まえ、母店への提案も進めていきたい」（橋本社長）とのことだ。

今後は、本部主導でテンポよく開発してきた基幹システムを、各店舗が使いこなし、いかに現場の力に変えていくかの局面となる。

「社内の意識改革は進んでおり、データを見ながらマーケティングの視点で考える習慣が生まれてきました。サービス産業にIT活用は必須。生活者目線を持てる女性の力を積極的に活用し、100億円企業を目指します」

橋本社長は手ごたえと意気込みをこのように語った。

「事」など、利用する場面に応じて記録やシミュレーションができるよう、門村氏自身が画面イメージのアイデアを出したという。

実際の運用では、例えば、昨日の売上を入力すると、目標対比での進捗率が出る。また、売上目標を入力すると、投下できる労働時間が表示され、顧客の動きに沿ったシフト計画をサポートする。

門村氏は「実際にITが動き出しはじめてわかる課題もあり、改良しながら運用しています。現場と本社が二重に行っていた仕事を減らし、現場が見えるようになります」と話している。

**生産性が10%アップ
次はマーケティング視点で**

同社はその他にも、販売現場の

時に共有できるようになった。

橋本社長は、この取り組みを進めた理由を次のように説明する。

「店舗の動きを捕捉して生産性を上げるには、考える材料となる

データを、つまりITが欠かせません。例えば惣菜販売では、作り置きを減らし製造と販売のタイミングを合わせるために、時間ごとの製造、売上、人員数のデータを取りたかったのです」

3年前にスタートした基幹システム構築では、管理課課長の門村薫氏が推進役を担った。同社の管理部門・幹部社員は、橋本社長とともにセミナーや研修会に足を運び、知識を増やし進むべき方向性を共有している。

どんなデータが必要かの要件を整理し、使いやすさを求めてITベンダーと打ち合わせを重ねた。

特に重視したのは画面設計である。「今日のお仕事」「月末のお仕



代表取締役社長
橋本和宏氏

2008年、橋本和宏社長が先代から経営を引き継いだ時、「堅実だがあまり儲からない」、さらに本部と店舗の連絡手段も紙やFAXなどアナログの状況だった。「研究者になるつもりだった」という頭脳派の橋本社長はサービス産業の経営について徹底的に学び、目を見張るスピードで改革を行った。

今では各店舗の数値が、文字ベースの会話ができるチャットシステムと連動し、大事な情報を瞬

管理課 課長
門村薫氏



管理課 課長
門村薫氏



店頭の様子。「お肉のほしもと」「惣菜や」「とっぽ屋」を展開。から揚げは人気メニューの一つ。

店舗情報の活用

ある店舗担当者から、昨日の売上実績と今日の目標値が書き込まれる。他の店舗からは連絡事項、そこに社長が改善につながるコメントを……。これは、北九州市に本社を構える食品加工販売業・橋本食品のチャットシステムの様子である。

同社は、福岡・山口・広島三県の17店舗にて食肉・惣菜を製造販売する。店舗は駅ビルやスーパーマーケットに同居しており、その場で手作りする惣菜が評判である。

**考えるにはデータが必要
店舗の情報を共有**

会社概要

橋本食品 株式会社

- 福岡県北九州市門司区栄町9-23
- 設立：1961年(創業：1903年)
- 従業員数：約40名
(パート・アルバイト約150名)
- 事業内容：食肉、惣菜・すしの販売
- URL：http://www.hashimoto-foods.jp/



事例2

**製造と販売のタイミングを最適化！
データを見て考える習慣が根付きはじめた**

福岡県北九州市・惣菜製造販売

橋本食品の場合

東芝がお勧めする
Windows

Windowsタブレットの利点

Mobile
Work

タブレットを仕事に役立てる 東芝の提案とは？



フィールドワーク、プレゼン、
顧客アンケート、日報、研修など…
「やりたいこと」が実現できるクラウドアプリ

「dynaCloud seap」

ビジネスニーズの高い3つのアプリをセット

- 1 カタログアプリ**
カタログや教材の配信に。Webリンクや動画の埋込みも
- 2 アンケートアプリ**
ヒアリングやチェックシートに
- 3 ラーニングアプリ**
研修などに



タブレット + dynaCloud seap で 業務が変化した！

——多様な業種・業務事例からピックアップ——

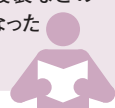
① サービスマンの 点検業務に

設備の修理マニュアルを
カタログアプリで配信。点
検チェックをアンケートア
プで行い、結
果を自動集計



② 社員やアルバイトの 研修に

どこでも学習できる。視聴
したかどうかの確認が可能
になり、DVD複製などの
作業が不要になった



管理者は、ブラウザ上の簡単な
操作で各種コンテンツを作成でき、
利用者のアクセス履歴や回答・解
答データの集計も行える。現場と
管理側の連携をサポートできるの
はビジネス向けアプリならではの
メリットである。

また、オフライン操作に対応し
ているので、フィールドワークや
移動中にネット接続を気にするこ
となく活用できる。

豊富な導入事例から2つのケー
スを左図に掲載した。

コンテンツデータ保存用のスト
レージは1社あたり初期容量15G
Bを確保。利用料は1ユーザーに
つき月額500円と非常に安価だ。

**世界最軽量の端末から
運用管理までトータルに支援**

東芝クライアントソリューション
は、「dynaCloud seap」
をフル活用する端末として東芝製
のWindowsタブレットも取り
扱っている。

現在のお勧めは、世界最軽量の

579gで超薄型の
Windows 10タブレットであ
る「dynaPad S92」。12.5型
の見やすいタッチスクリーンに高
精度アクティブペンと独自の手書
き技術で書きやすさも加味した。
専用キーボードを装着すればノー
トPCのように使うこともできる。

同社は、ウイルス対策やデータ
暗号化、端末の盗難・紛失時にも
役立つデバイス管理や緊急サポー
トなど安全・安心な運用を実現す
る各種サービス、端末に個別設定

やアプリのインストールなどをし
て納入するキッティングサービスも
行っており、トータルサポートも
強みである。

Windowsタブレットの新
規導入時には端末からアプリ、運
用管理まで、東芝クラ
イアントソリューションに
すべて任せること
ができるのだ。



世界最軽量
Windows10タブレット
「dynaPad S92」

**3つの機能をクラウドで提供
情報はオフラインで利用可能**

今、紙で行っている作業をタ
ブレットに置き換えるとより効率
的になり、情報活用が加速する。

営業マンが持ち歩く製品カタロ
グや提案資料、店頭や訪問先で行
う顧客アンケート、現場作業の進
捗管理表、修理作業用のマニユア
ル、保守作業の点検シート…など
など。多様な業務の現場、そして
社内管理が便利に変わるのだ。

これを実現するのが、東芝クラ
イアントソリューション（旧東芝

プレットに置き換えるとより効率
的になり、情報活用が加速する。

営業マンが持ち歩く製品カタロ
グや提案資料、店頭や訪問先で行
う顧客アンケート、現場作業の進
捗管理表、修理作業用のマニユア
ル、保守作業の点検シート…など
など。多様な業務の現場、そして
社内管理が便利に変わるのだ。

これを実現するのが、東芝クラ
イアントソリューション（旧東芝

情報機器）のWindowsタブ
レット向けクラウドサービス
「dynaCloud seap」（ダイ
ナクラウド・シープ）である。

法人向けアプリ開発を手がける
ジェナとの協業によるサービスで、
3つのアプリをオールインワンで
提供する。

①カタログアプリ＝電子カタログ、
マニユアル配信、ファイル共有、
プレゼンテーション、ペーパーレ

③ラーニングアプリ＝社員向けの
eラーニングや小テスト、教材配信
などに利用できる。設問形式は動
画や音声も含む選択、チェックボッ
クス、穴埋め、並び替えなど8種
類に対応。試験実施に有効な制限
時間の設定や自動採点も可能。



ス会議などに利用可能。登録デー
タはPDFやOfficeファイル、
動画ファイルなどさまざまな形式
に対応。特定ページのみの表示や
表示順の入れ替え、ページ内への
コンテンツ埋め込みや手書き入
力、カタログ内の全文検索なども
行える。

②アンケートアプリ＝顧客アン
ケート、ヒヤリングシート、点検
チェックリスト、分岐アンケートな
どに利用可能。設問形式は択一・
複数選択、画像選択、計算式、表
形式、自由入力など10種類を用意
している。

ビジネスニーズに合うWindowsタブレット 紙を使う現場業務をこのアプリで改革！

TOSHIBA
Leading Innovation

お問い合わせ先
東芝クライアントソリューション株式会社
国内事業統括部 国内開発営業本部
TEL : 03-5144-3833
東京都江東区豊洲 5-6-15
URL www.toshiba-tcs.co.jp/

基幹業務システムで予定管理も情報共有も！ 「奉行10」が新たな機能領域を開拓



「Windows 10」にどう対応するか。この課題は基幹業務システムにも当てはまる。そうした中、パッケージシステムのWindows 10対応に合わせて新しい価値を提供しているのが、オービックビジネスコンサルタント（OBC）の「奉行10」シリーズである。

「奉行10」には、「人と業務をつなぐ」というコンセプトで、2つのユニークな機能が盛り込まれた。業務を円滑に進めるための予定・実行管理を行うアシスタント機能「奉行Myspace」、基幹業務の情報を各部署と容易に共有できるコミュニケーション機能「奉行Linkit（リンクイット）」サービスである。

LINE感覚で使える セキュアな業務用SNS

「奉行Myspace」では、基幹

業務の具体的な作業スケジュールを登録することで、「奉行10」の予定管理画面に一覧を表示し、実施期日にはアラート通知する仕組みを提供。日々の作業のし忘れを防止し、業務の品質および生産性の向上を実現できる。

さらに今後は、定型の伝票作成など決まった業務を自動実行する「業務代行」機能なども追加していく予定になっている。

「奉行Linkitサービス」は、高度なセキュリティを確保した業務用SNS。管理者が登録したユーザー（社員）の間で、LINEのような会話形式の画面を使い直感的かつ手軽に情報交換が行える。端末はパソコン、スマートフォン、タブレットに対応。コメントだけでなくOfficeファイルやPDF、動画も送受信できる。また、「奉行10」の集計データなど



「奉行Linkitサービス」の画面例
社内に閉じたメッセージサービスによって、担当者がどこにいても連絡や報告を正しくスピーディに行える

帳票データの加工・分析が ボタン一つで可能に

「奉行10」ではこのほかに、画面に表示した帳票をワンボタンでExcelやPDFへ出力したりピボット集計・グラフ化できる「Office連携サービス」、基幹業務システムでは対応しきれない業務の効率化を支援するOBC

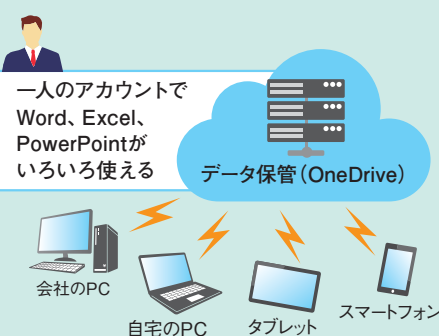
「Office 365」を契約すると、ビジネスシーンなら事務所の机のデスクトップPCで、休憩中スマホで、移動の電車内タブレットで、出張先のレンタルオフィスにて持ち込んだノートPCで、プライベートでは、書斎のデスクトップPCで常にOfficeが使えることをご存知ですか。

「Office 365」のビジネスプラン（BusinessとEnterpriseを除く）には「Office 2016」と同等の機能を5台のパソコン（Windows PC、Mac）、5台のタブレット（Android、iPad）、5台のスマホ（Android、iPhone）で使用できるライセンスが含まれています（個人向けのOffice 365 Soloではそれぞれ2ライセンス）。スマホ版は一部機能が制限されていますが、通常利用では支障のないレベルで使えます。

●もはや「パソコンソフト」ではない

Officeはパソコンソフトという認識は昔のことであり、まさに365日24時間いつでも、どこでも使えるように進化しました。Word、Excel、PowerPointをデバイスごとに設定

PC、タブレット、スマホ それぞれで使えるOffice 365



専門家が解説

Office 365 の徹底研究

第3回

スマホに、タブレット、自宅PC さまざまなシーンで活用を



一般社団法人ヒューリットMF
(経営革新等支援機関)

藤岡秀和氏
(ITコーディネータ)

<http://www.hritmf.com>

読者の関心が高いOfficeソフトの新しい利用方法。まだまだ知られていない便利な使い方について専門家に解説いただく。

(編集部)

（ダウンロードやインストール）さえしておけば、使いたい時に、オンラインでも使えます。

メールに添付されたWordの文章を（わざわざパソコンを開かず）スマホで見ても、その場ですぐにタイムリーに返信ができます。期限の迫ったExcel様式の申込書はその場で入力して、すぐに申請できます。セミナーで使うPowerPoint資料をタブレット

トやノートPCで修正し、ネットや媒体を経由して最寄りのコンビニでプリントアウトすることも。

●共有するためにはクラウド

作成したファイルはもちろんデバイス内で保存が可能ですが、他の端末でも使ったり、会社や組織「Office 365」の用語で言うならば「テナント」内で共有することのほうがいいと思います。

この場合は、ファイルの保管場所をデバイス内ではなく、クラウドサービスのデータ保管領域にします。「Office 365」には、1アカウントあたり1TBまで利用できる「OneDrive Business」があり、これを使えばデバイス間でデータの転送をすることなく、いつでも利用できます。また、テナントの共有領域を使えば、組織内のメンバーでファイルを共有することも可能です。

「Office 365」をうまく使うと、デバイスの制限に縛られることなくビジネスが大きく広がり、時間や場所が有効に使えるようになります。マルチデバイスの機能を有効に活用してください。

そうだったのか！

オフィスソフトの真実



北九州商工会議所
専門相談センター長
能美育恵氏

「平成20年度から商工会議所への入会数が増えていること」と、専門相談センター長の能美育恵氏は笑顔で話す。39名の経営指導員が会員企業を巡回訪問して情報提供、資金繰りの相談、そして経営計画の支援へと尽力してきた結果、会員企業からの紹介による相談が増えてきたという。電話相

支援機関紹介

北九州商工会議所

門司市、小倉市、戸畑市、若松市、八幡市の5市が合併し1963年に誕生した政令指定都市・北九州市は、前身の5市をベースにした7区の行政区域を持つ。地域企業を支援する北九州商工会議所は、経営革新等支援機関として認定を受けている。本州からの新幹線の玄関口駅・小倉に本所を置き、オフィスはビル1Fで気軽に入りやすい雰囲気だ。

談や窓口相談も頻繁に行っている。年間のべ相談件数は約3万件、専門家派遣は600件を超えているという。

●柱は事業計画策定の支援
北九州市は政令指定都市の中でも高齢化率が高く、経営者の高齢化も顕著だ。円滑な代替わりの推進や事業承継推進は重要課題の一つであり、後継者選びや、代替わり後も会社を続けるための新サービスの開発、事業計画策定などにも力を入れている。最近では補助金申請に関する支援要請も多いが、いずれにしても基盤になるのは経営計画だ。

策定プロセスで大切なのは「強みの理解」であると、能美氏は指摘する。「決算書に表れない無形の財産や知的財産、たとえば営業権、社員のスキルなどをお話を伺いながら見える化し、それを活かしたり補強するお手伝いをしています。実行するのは企業の皆様ですので、社内で繰り返せる仕組みを提案することが大切だと思っています」

自社の強みは意外と自分では気づかないものだ。商工会議所のような信頼できる支援機関で話をすることはこうした面でも意義がある。

地域連合で企業をサポート
「キタサポ」
<http://www.kitasapo.com/>
北九州市では、北九州市、北九州産業学術推進機構と北九州商工会議所が連携し、「北九州中小企業経営サポートネットワーク」を形成。ここを窓口にも中小企業の経営支援を強化していく。

無形の強み・財産を活かす支援を

個別支援の一方で、年間40回を超えるセミナーを開催。経営者や新入社員など層別のメニューも提供している。IT活用に関してはネット活用のセミナーのほか、専門家派遣による支援を実施している。

「地域の発展は1社1社の企業に支えられています。会社の継続的な発展につながる支援を進めていきたい。商工会議所には最新の情報が入ってきますし、専門家との連携もしています。困ったことや悩みを話すだけでもかまいませんので、気軽にコンタクトしてください」と能美氏は呼びかける。

多彩なサポートは支援側にも成長を求める。能美氏は中小企業診断士、行政書士の資格を持ち、日々の勉強も怠らない。この真摯な姿勢は会員企業にも伝わっていることだろう。

●小規模事業者持続化補助金・公募延期
災害救助法適用地域の小規模事業者については、被災地域の被害状況を踏まえ、公募期間を改めて決定する。

●大分県における被害に関する相談窓口の設置
●下請かけこみ寺に「特別相談窓口」を設置
親事業者の工場が操業を停止したため納品ができない、といった下請事業者の取引上の様々な影響が生じる恐れに対して、中小企業庁は全国48カ所の「下請かけこみ寺」に「特別相談窓口」を設置。

●熊本地震に関する支援策
熊本地震に係る支援策の一部を紹介する。

●「総合中小企業対策本部」の設置
●熊本県よろず支援拠点で特別対応を実施（くまもと産業支援財団）。電話による特別相談に対応している

「中小企業者向け支援策ガイドブック ver.03」
<http://www.chusho.meti.go.jp/earthquake2016/160418gaidobook.pdf>

支援情報 瓦版

2016

5

中部IT経営力大賞

経済産業省、MCPC、北九州商工会議所、NARA EGGなど

中部IT経営力大賞2016

「中部IT経営力大賞2016」の各賞が3月に発表された。

同賞は、中部地域において優れたIT経営を実践し他の参考となるような中小企業等の取り組みを表彰するもので、NPO法人ITC中部が中部地域のITコーディネータ組織と連携して実施している。

3月3日に表彰式が行われた。

2016年の受賞企業は次の通り

(すべて愛知県)

●優秀賞

中島化学産業株式会社

株式会社ISOWA

株式会社メガネ流通センター

●奨励賞

株式会社 Farm & Gardens

日本サービス大賞

国内のすべてのサービス提供事業者を対象に「きらり」と光る優れたサービスを幅広く表彰する「日本サービス大賞」第一回目は、4月下旬に発表を予定していたが、熊本地震の甚大な影響を鑑みて、第1回の受賞発表を延期した。

MCPC award 2015 受賞企業の事例集を刊行

MCPC(モバイルコンピューティング推進コンソーシアム)では、優れたモバイル/IoT活用を推進し効果を上げた企業を表彰する「MCPC award 2015」受賞企業の事例を掲載した「成功したモバイル/IoT活用事例」を刊行した。

「DialNet」(本誌5ページ)をはじめ、最新のIoT活用事例を紹介している。



お問い合わせ先
モバイルコンピューティング推進コンソーシアム
<http://www.mcpc-jp.org/>

情報セキュリティマネジメント試験実施

IPA(独立行政法人情報処理推進機構)情報処理技術者試験センターは、4月17日に「平成28年度春期情報処理技術者試験(経済産業省所管)」

解けますか? 情報セキュリティマネジメント試験 平成28年春期試験出題から

問 従業員の守秘義務について、「情報セキュリティ管理基準」に基づいて監査を行った。指摘事項に該当するものはどれか。

ア 雇用の終了をもって守秘義務が解消されること、雇用契約に定められている。

イ 定められた勤務時間以外においても守秘義務を負うことが、雇用契約に定められている。

ウ 定められた守秘義務を果たさなかった場合、相応の措置が取られることが、雇用契約に定められている。

エ 定められた内容の守秘義務契約書に署名することが、雇用契約に定められている。

解答 ア

問 個人情報に関する記述のうち、個人情報保護法に照らして適切なものはどれか。

ア 構成する文字列やドメイン名によって特定の個人を識別できるメールアドレスは、個人情報である。

イ 個人に対する業績評価は、特定の個人を識別できる情報が含まれていても個人情報ではない。

ウ 新聞やインターネットなどで既に公表されている個人の氏名、性別および生年月日は、個人情報ではない。

エ 法人の本店所在地、支店名、支店所在地、従業員数及び代表電話番号は、個人情報である。

解答 ア

を実施した。ただし、熊本地震の影響により、沖縄を除く九州地方は試験実施を中止した(次回試験への振り替え、もしくは受験手数料の返還)。

新設された情報セキュリティマネジメント試験については応募者2万2903人とますますの滑り出した。

秋試験は、以下の通り。

・試験日 10月16日

・願書受付 7月11日～8月19日(インターネット出願の場合)

連載 地域が創るわが町の未来 防災をテーマにした IT活用と地域活動 —静岡県 森町防災ネット協議会

執筆 ジョイプランツ 代表 和田喜充氏 (ITコーディネータ)

地域活性化や安全なまちづくりの実現は、そこに住む人々の意識や主体的な活動が大切である。静岡県森町では、防災ネットの協議会活動を通じて、顔が見える地域活動が進んでいる。同活動のメンバーであり、IT活用のアドバイザーでもあるITコーディネータの和田喜充氏に森町防災ネット協議会の活動を数回にわたり連載していただく。(編集部)

第四回 ITツールが、緊急時に本当に役立つものとなるために



災害時に頼れそうな情報をまとめた防災カードをイベントで配布

東日本大震災をきっかけに、「自分たちが防災のために備えておくことは何だろうか?」という問いかけから始まった森町防災ネット協議会の活動も5年目を迎えることになった。

メンバーの意識は高まり、町のホームページや緊急同報無線の運用に関する提言、ライブ動画配信、地図と連携する情報アプリの提供など、活動成果は少しずつ形になってきている。

しかし、次の課題も見えてきた。防災カードの作成・配布した。防災カードには協議会のウェブサイトを、災害時に役立つようなスマホアプリや情報サービスを紹介されている。普及が進むスマートフォンやタブレットは防災や災害発生時に有効なツールである。これを再認識してもらおうと来場者に声をかけたが、実態は理想と大きくかけ離れていた。

スマホやタブレットは多くの人が手にしているにもかかわらず、電話やメール、そして「防災カード」をイベントで配布しているにもかかわらず、実際に災害時に活用されている人は少ない。これは、防災カードの作成・配布だけでなく、防災カードの活用方法、防災カードの活用場所、防災カードの活用タイミングなど、防災カードの活用に関する課題が数多くある。



「スマホ・タブレットよろず相談塾」で地域ぐるみのITリテラシー向上を目指す

※1 森町 <http://www.town.morimachi.shizuoka.jp/>
※2 森町防災ネット協議会 <http://moribousainet.jimdo.com/>

講座の終了後も、ずっと続けて欲しいという要望を受け、その後も毎月誰でも参加しやすい形で定期開催を続けている。協議会では、正しい知識と問題意識を共有しながら、地域のさまざまな活動に積極的にITを活用できる防災情報協力員を、地区ごとに養成していきたいと目論んでいる。

防災だけではなく、より豊かな暮らしを実現していくために官民一体となったITへの取り組みができる町にしていきたいとの期待を寄せて、協議会の活動はこれからも続いていくことだろう。



写真左から、
奈良市中心市街地活性化協議会 起業支援マネージャー 川野太氏
奈良市中心市街地活性化協議会 起業支援サブマネージャー 八木一介氏
NARA EGGビジネスコーチ 藤岡秀和氏
(経営革新等支援機関・ヒューリットMFのメンバー)



NARA EGG施設内の様子。情報交流ができる場と、一人で仕事に集中できる場の両方を用意。ビジネスに関するセミナーも多数開催している

観光資源が豊富な奈良はインバウンド需要も高く、ビジネスの伸びしろは大きいはず。人と情報の交流が、新たなビジネスを生み出し地域を活性化することに期待したい。

発表者へのアドバイザーとして、日本商工会議所、千葉テレビの各担当者とともにもCOMPASSも参加した。



「塾生」が動画を中心としたプレゼンテーションを行っている様子



セミナーの様子

◆ ◆ ◆
今年は、信金を中心とした金融機関とITコーディネータとの連携方法・IT活用事例の紹介を行った。

高い関心を集めたものの一つが、東日本大震災の際に宮城県南三陸町で被災した株式会社ヤマウチの講演。「宮城県のEC事情とその課題」との演題で、県内でECに取り組みる企業に共通した課題や、今後の改善点・成長のポイントなどを具体例を交えながら紹介した。

一般企業からの参加者が年々増加しており、少しずつではあるが、IT経営の浸透が感じられる。

プレスタートアップセンター 奈良市 NARA EGG

奈良の観光名所の一つである興福寺。その近隣商店街にあるまちづくりの拠点施設「きらっ都・奈良」は、9商店街・商工会議所・南都銀行・奈良市により設立された会社・まちづくり奈良によって運営されている。同施設の2階に昨年、プレスタートアップセンター「NARA EGG」がオープン。「奈良市で起業したい人が集まる場」として、起業家の創出に加え、起業家同士の交流、県外起業家の関西進出などを支援する。施設内は、用途に応じたスペースを設け、図書コーナー、コピー機やWiFiなどのビジネス向け設備も

完備している。イベントやセミナー・相談会も頻繁に行われ、取材時は、「実践 創業カレッジ」と「英語お悩み相談室」が開催されていた。

「NARA EGG」にて起業支援マネージャーやアドバイザーとして日々の中心的に支援活動を推進しているのが、経営革新等支援機関の認定を受けている・ヒューリットMFに所属しているITコーディネータたちである。

「奈良において、起業家はまだまだ少ない現状があります。NARA EGGが、ビジネス創出の拠点として根を張れるよう推進していきます」と、同メンバーで、NARA EGGのビジネスコーチを務める藤岡秀和氏は話す。

柏商工会議所 動画プレゼン大会

2月6日、千葉県の柏商工会議所にて、「動画プレゼン大会&異業種交流会」が開催された。

同会議所では、イクスブレインの大澤貴行氏をアドバイザーに、「販促プロモーション向上塾」を開催してきた。動画を効果的に発信し、顧客・ファンを獲得することを目的に、参加企業が自社のプロモーション計画に基づき動画を制作。その成果発表として6社がプレゼンテーションを行った。各社の商品が持つ「楽しさ」「利用後の感動」「自社ならではのノウハウ」を際立たせるための工夫が随所に見られた。

IT経営カンファレンス 2015 in 仙台

ITコーディネータの地域組織が、ITコーディネータ協会と共催および地域機関と連携して開催する「IT経営カンファレンス」。2月16日に仙台で開催されたセミナーのレポートを紹介する(執筆・写真ともに一般社団法人みちのくIT経営支援センター)。

今から始めるマイナンバー対策

ついに登場！
支援機関による運用管理サービス

「商工会議所マイナンバーサービス」スタート

マイナンバー制度がスタートした。大きな業務となる年末の源泉徴収票発行に向けた社内体制は構築できただろうか。

「マイナンバーの概要はわかったが、自社でどんな管理体制を作ればよいのか、具体的な方法がわからず、まだ取り組んでいない」という企業も、多いことだろう。

特にガイドラインの「安全管理措置」に基づいたマイナンバーの収集・保管の方法は悩みどころだ。社員数は少なくても、給与を支払うアルバイトやパート勤務者、報酬を支払う講師や専門家などのマイナンバーも集める必要がある。かなりの数になるケースもある。

このような企業に朗報がある。公的支援機関である商工会議所が提供し、ガイドラインに沿った運営方法をサポートする「商工会議所マイナンバーサービス」が4月からスタートしたのである。

安全管理措置に対応したクラウド型サービス

同サービスの運営元は、「商工会議所遠隔地データバックアップ

つまり、「商工会議所マイナンバーサービス」を使えば、衝立や金庫などの物理的な措置をせずとも、マイナンバー運用の安全管理措置に対応できるのである。

マイナンバー管理の負担を軽減し本業に集中できる環境を！



北大阪商工会議所 松本商工会議所
常務理事 山下安則氏（左から2人目） 理事 情報事業部長 米窪英人氏（右から2人目）
情報センター 鍵村隆氏（左） 情報事業部 係長 藤原猛男（右）

各地の商工会議所が地域の企業の窓口

サービスの展開にあたっては、「各地の商工会議所が窓口となって地域企業に当サービスを提供いただくモデルを考えています」と松本商工会議所の理事・情報事業部長の米窪英人氏は話す。

現在、サービス提供窓口となる商工会議所を募集しているところだが、高い関心が寄せられているという。商工会議所自身が所内のマイナンバー対策に利用し、同時に各企業に提供すれば、きめ細かいサポートがしやすいだろう。

「マイナンバーはここに預け、落ち着いて本業に入っていただければと思います」と山下氏と米窪氏は力を込める。

「商工会議所マイナンバーサービス」は、商工会議所の会員企業には特別価格で提供している点も見逃せない。この機会に最寄の商工会議所の会員になるのもよいだろう。

1カ月間、無料で試せるので、Webサイトにアクセスしてみよう。



マイナンバー対策の「困った」に応える商工会議所マイナンバーサービス

クラウドだから手間いらず

- ・社内での紙の収集や管理が不要
- ・安全な環境でデータを保管
- ・厳重なセキュリティ監視体制



従業員が自分で登録できる

- ・管理者の作業を削減
- ・給与を支払うアルバイトやパート、報酬を支払う講師や専門家などが多数の企業には特に便利



安全管理措置基準に対応

例えば、画面ではマイナンバーの下2桁以外は伏字になるので、衝立などを新たに置かなくても、基準に対応



サービス」の提供で知られる北大阪商工会議所（大阪府）と松本商工会議所（長野県）である。サービスを企画した背景について北大阪商工会議所の常務理事・山下安則氏は次のように説明する。「昨年はマイナンバーセミナーを多数開催し、情報をお伝えするとはできました。ただ、その後、具体策がわからず対策が進んでいない現状が見えてきたのです。ならば、商工会議所がどうすればよいのかまで踏み込むべきだと…」

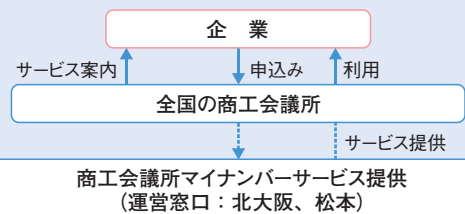
採用したのは、堅牢性が高くセキュリティ対策が施されたクラウド上で管理する仕組みだ。インターネットにつながる機器から各自がマイナンバー情報を自分で入力できるので、管理部門の手間が軽減される。アクセス時はID・パスワードに加え、暗号化通信によってセキュリティを高めている。また、マイナンバーのリストを一覧表示する画面では下2桁以外は伏字にし、「のぞき見による漏えい対策」もなされている。

商工会議所が提供するから安心！

「商工会議所マイナンバーサービス」の特徴



特徴1 商工会議所から申し込みができる！（対応商工会議所は拡大予定。現在募集中）



特徴2 商工会議所会員企業は特別価格！

内 容	初期費用	月額費用
管理者ID：2ユーザ じぶんで登録ID：50ユーザ	10,000円 商工会議所会員 特別価格 5,000円	3,000円 商工会議所会員 特別価格 1,500円
じぶんで登録ID（追加用）：5ユーザごと	—	500円 商工会議所会員 特別価格 250円

全国の商工会議所の方々
全国の企業の皆様

商工会議所マイナンバーサービス
ホームページをご覧ください！

1カ月
お試し無料

お問い合わせ先
<https://mynumber.ccibackup.jp/>
(運営：北大阪商工会議所、松本商工会議所)

No.28

マイナンバー「4つの基盤」を正しく利用する

マイナンバーの運用にあたって、活用の仕組みを正しく理解し、安全な活用を進めたい。今回は、4つの基盤のうちの2つについて、それぞれの役割やデータの流れを解説していただいた。(編集部)



有限会社ビジネス・サポートエム
代表取締役 御田村 瑞恵

www.e-bsm.jp

地銀のオンライン開発プロジェクト終了後、市町村・団体職員等の研修に携わり、アプリケーションやグループウェアの使い方、データ交換、ネットワーク管理などの研修講師を務める。
2003年からの国や地方公共団体等の電子化に伴い、国が定める特定認証局の電子認証セミナー講師、その傍ら、利用マニュアル等の作成や小規模経営者の「IT活用の困ったな」対応、一般ユーザー向けのPCスクール経営を行っている。

マイナンバー制度には「マイナンバー」「マイナンバーカード」「マイナポータル」「法人番号」の4つの基盤があります。「マイナンバー」以外は必ずしもマイナンバーと直接連動して機能するものではありません。このうちの二つを解説します。

「マイナンバー」は、①マイナンバー、②情報提供用個人識別符号、③情報ネットワークシステムに分類されています。

①は、法律で決められた行政事務で申請書や届出書などに記載します。利用範囲や利用する行政事務、利用できる機関は法律で限定され、制約があります。

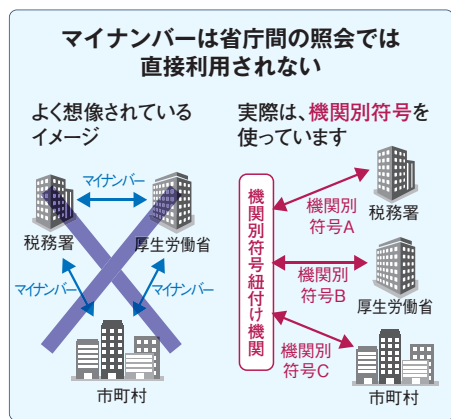
②はマイナンバーを直接使った情報連携はリスクが高いため、行政機関同士で情報照会や情報提供を行う際、情報照会者ごと、情報提供者ごとと振り出されます。そのため、複数の機関で共通して使われることはありません。③の情報ネットワークシステムの画面に表示されたりすることはありません。

●ICチップでの読み取り工夫
「マイナンバーカード」は、対面での

本人確認のほか、公的個人認証サービスを利用して非対面での本人確認にも使われます。カードには、①券面情報表面、②ICチップ読み取り、③ICチップ空き領域、④公的個人認証サービスの署名用電子証明書、⑤公的個人認証サービスの利用者証明用電子証明書があります。

①は、4情報住所、氏名、生年月日、性別と顔写真で、住民基本台帳ネットワークの情報と連動します。

②は、「券面事項確認AP」と「券面事項入力補助AP」が搭載されています。「券面事項確認AP」は、表面情報(4情報+顔写真)と裏面情報(個人番号)の画像データが記録され、券面情報が正しいかを確認することができます。



「券面事項入力補助AP」は、個人番号や4情報を利用する際、個人番号や4情報をテキストデータとして利用するための情報が記録されます。マイナンバー以外の情報を読み取るアプリとマイナンバーを読み取るアプリはカード内で区別されますので、民間企業が誤ってマイナンバーを読み取ることは避けられます。

③は、市町村や都道府県等の条例、また国の機関等は総務大臣の定めるところにより、それぞれの独自サービスで使える領域です。

④は、今までe-taxや電子申請などでも使われていた電子署名用の証明書です。署名用の証明書は、作成者をして、文書が改ざんされていないことを確認できます。そのため、基本4情報が電子証明書に記載されます。

そして⑤がマイナンバー制度で新たに設けられた本人を認証する証明書です。ここに基本4情報は含まれません。ログインした人の本人確認に利用し、なりすましを防ぐより安全な仕組みを取り入れています。

※ 情報連携の対象は、社会保障の受給資格や給付情報、所得情報、世帯情報。

第一回 ネットプロモーション成功への3つの前提



イクスプレイン 大澤貴行氏

現GMOクラウド株式会社にてホスティングブランド「ラビッドサイト」の責任者として活躍後、独立。商工会議所におけるICT活用推進やセミナー講師をはじめ、全国で支援活動を展開。

効果的なネットプロモーション(インターネットを利用して集客や売上アップのための宣伝活動や広報活動を行うこと)を行うには、どんなことに気をつければ良いのでしょうか。

本連載ではさまざまなネットプロモーションの注意点やノウハウなどを取り上げていきますが、その前提として、理解しておきたいことがあります。ネットプロモーションは見込み客も多いが、ライバル店舗も非常に多くなる、という事です。

インターネットを使うと、数多くのお店の情報が得られます。そのお店の評価なども簡単にわかります。

また、欲しい商品の商品名を検索すると、多くの通販サイトがすぐに見つかります。オークション

や海外サイトからの購入も簡単にできます。

取引先を探したい場合も、海外を含めさまざまな企業の情報が即座にわかります。

つまり、今まではアプローチできなかった広い範囲の見込み客や海外への情報発信も簡単になったのです。

しかしその反面、今までは競合していなかった広域の店舗や企業がライバルになってきます。全国区での勝負になる——それがネットプロモーションの本質です。

●ライバルに勝つためには？

非常に多くなったライバルにネットプロモーションで勝つためには？

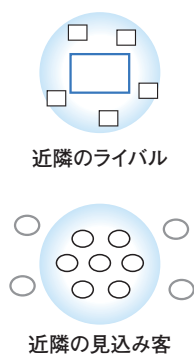
必要なことは以下の3点です。

(1) ライバルの調査

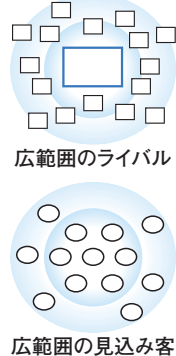
例えばあなたがラーメン屋の経営者なら、顧客の立場になってGoogleやYahoo!などの検索エンジンで「地域名 醤油ラーメン」のように検索してみましょう。

そこで表示される検索結果が、ネットプロモーションにおいての

今までのプロモーション



ネットプロモーション



ライバル店舗リストになります。

ライバル店舗のホームページはどんな内容ですか? どのくらい更新していますか? ホームページ以外にもFacebookやTwitterなどで情報発信していますか?

(2) コンセプトの確立

見込み客は数多くのライバルをチェックします。

その中で自店舗をアピールし、自店舗に誘導するためには、はっきりとしたコンセプトが不可欠です。店舗の魅力やセールスポイント

は何ですか?

ライバル店舗に負けない強みは何ですか?

自店舗の強みや弱みなどを冷静に分析しましょう。

(3) ライバルよりも努力する

様々な情報を頻繁に発信する店舗と、ホームページはあるがほとんど更新されない店舗、どちらが見込み客が行きたくなるでしょうか。

ネットでは、企業の情報発信における努力を、見込み客が簡単に判断できます。情報発信にどれだけ時間や労力を使えるか、がカギです。

無料で発信することができるが相応の「時間コスト」も覚悟する、というのがネットプロモーションです。

本連載のイントロダクションをWebに掲載しています。また、「第二回」はWebサイトのみの掲載予定です。



掲載のお知らせを受け取れるメールアドレスの登録を!

URL <http://www.compass-it.jp/column/1655>

オフィスにピッタリサイズの
低ランニングコストカラープリンター

カラープリント・コピー作業も いよいよ“より速くより安く”!



このほか、印刷時の動作音（用紙搬送音）を抑える静音設計および印刷時の低速モードも、大勢が働くオフィスでの利用を考慮した特徴となっている。

折り・とじ加工の自動化で 資料の作成も効率化

印刷物の作成では、会議資料や提案書など複数枚をまとめてとじ加工することも多々ある。そうした作業も、オプションの「FWオフセットステープル排紙トレイ」を付加すればステープル止めを自動化することができ、大幅な効率化を実現できる。

さらに今後、印刷後の折り加工や中とじを自動化するオプション

「誰かが大量印刷をしているから自分の印刷が進まない」「急いで資料を出力したいのにプリンターが遅くて困る」——印刷ボリュームの多い企業では、プリンターやコピー複合機のプリント速度は業務の効率を左右する。一方で管理者は、「プリントコストを削減する対策はないものか」と頭を悩ませている。

「より速くより安く（高速であり安い印刷単価）」は、プリント環境に対する根本的なニーズ。ただ、オフィスでは設置場所も限られるため、大型になりがちな高スペック機器は選びにくい。

コストを抑えてスピード印刷、そして本体の大きさもオフィスサ

イズ——このような特徴を備えた新しい高速カラープリンターが理想科学工業「オルフィス」の新しいラインナップ「オルフィスFWシリーズ」である。

毎分120枚のプリントスピード
カラーの単価は1・52円^{*2}!

「オルフィスFWシリーズ」は、高速・低ランニングコストである上、高い耐久性を備えている。A3プリント対応ながら、構成部品の小型化や本体設計に工夫を凝らすことで、小規模なオフィスでも導入しやすいコンパクトな本体サイズを実現した。

プリント速度はA4カラーで片面120枚/分^{*1}、両面60枚/分^{*1}、



そして、プリント単価はA4フルカラーで1・52円^{*2}、モノクロなら0・41円^{*2}。1000枚の片面カラープリントが約8分で完了し、プリントコストも1520円（用紙代別）で済む。

オプションの「ORスキャナーHS7000」を利用すれば、高性能なコピー機としても使える。両面同時読み取りが可能な自動紙送り装置で、スキャン速度は100ページ/分^{*3}、コピー時の読み取りも70ページ/分と、ハイスピードな作業が可能になる。

トータル600万ページ^{*4}を出力できる耐久性も印刷ボリュームの多い企業には嬉しいポイントといえる。

本体操作パネルには角度調節が可能なチルト機構を採用しており、座った状態やさまざまな状況でも見やすい角度に調節できる。また、ディスプレイのメニューは直感的な操作が行える配置にして高い操作性を実現。利用者がよく使う機能ボタンをメイン画面に移動するといったホーム画面のカスタマイズも可能にした。

カラー・モノクロを問わず社内でのある程度の印刷量がある企業で、特に効果を発揮する。オフィスで作成する様々な印刷業務の時間短縮とコスト削減を実現する頼もしいツールとなるに違いない。

「オルフィスFW」を体感できる! —RISO FUTURE LIVE! 2016—

「オルフィスFWシリーズ」をはじめRISOのプリントソリューションを体感できるイベントを全国で開催。プリント出力のスピーディさをぜひ体感してほしい。

東京は、6月9～10日、ベルサール東京日本橋にて。他地域のスケジュールおよび詳細はホームページで確認を。

- *1: A4普通紙横送り、標準設定連続プリント、FWフェイスダウン排紙トレイ使用時。
- *2: A4普通紙片面、RISO FWインクF使用時。カラーは測定画像にISO/IEC24712に定めるパターンを使用し、ISO/IEC24711に基づく測定方法によって算出。モノクロは測定画像にISO/IEC19752に定めるパターンを使用し、ISO/IEC24711に基づく測定方法によって算出。用紙代別。
- *3: 片面・両面の読み取り速度。A4横送り、300dpi設定時。
- *4: 理想科学工業の耐久テストにより達成。200万ページ使用すること、リフレッシュ作業を実施した場合。製品の使用状況により製品寿命は異なります。

お問い合わせ先
理想科学工業株式会社
東京都港区芝5-34-7 田町センタービル
●お客様相談室 ☎0120-534-881
URL www.riso.co.jp/

オフィスにピッタリサイズなのに

低ランニングコスト & スピーディ

オルフィス FW5230



低コスト
フルカラー **1.52円/枚^{*2}**
モノクロ **0.41円/枚^{*2}**

速い
A4カラー片面 **120枚/分^{*1}**
両面 **60枚/分^{*1}**

使いやすい
直感的な操作性で使いやすい
操作パネルは角度調節が可能

*写真はオプションのORスキャナー HS7000とスキャナースタンドを装着

守井社長 インタビュー

キーワードは「サクサク」「不満足の解消」

(文中敬称略)

——システムの内製化は大きな決断ですね。

守井 今まで何をやっていたのかと思うほど、内製化は良いです。ITを使うアイデアはたくさん出てきますが、構想をITベンダーに話すとキョトンとされることが多かった。社内にSEがいると検証のスピードが違います。

——AIを利用するというのはどんな使い方ですか。

守井 受け付けた仕事と作業者のマッチングです。現在、お直しの内容や難易度によって誰が作業するかを人が手配していますが、1年間の振り分けパターンを学習させることで、自動振り分けができるのではないかと。実現すれば、受付の時点で作業者や納期まで決められ、手配する人は例外対応だけ行えばよい。このマッチングシステムは、秋口のトライアルを目指しています。

——システムに新たな価値が加わることで生産性が上がりますね。

守井 その他にも、このシステムを使った新しい事業があります。



シンガポールにあるSINGAPORE TAKASHIMAYA店にて。

あるコンビニエンスストアと連携し、お直しの受付をコンビニでもできるようにします。ネットでお直しの注文を受け(または店舗で受け)、直す洋服をコンビニに持ち込んでいただくのです。

——夜間などに持ち込めるので便利ですね。

守井 スマホで申込み・決済できますし、スピーディです。今は、「サクサクできる」がキーワード。取り組んでいるタブレット受付画面の改良も、AIによる作業者の自動手配も同じです。Webサイトも「サクサク」と近くの店舗を探していただけるよう、改善します。

——次々とアイデアが出せる秘訣はなんですか。

守井 難しい質問ですが…いつも「不満足の解消」に努めていることでしょうか。アンテナを張ってITのトレンドを見ているときに、「この技術でこんな解決はできないか」とアイデアが浮かびます。

お直しの事業にITというバックボーンが加わり、次々と不満足の解消に使えるのは楽しい。さらに面白い展開ができればと思います。



4月から新しくなったロゴ入りのiPad (写真提供: ビックママ)

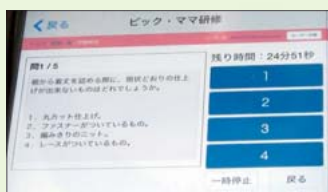
「店舗の売上を左右するのは接客なのです。どんなITを入れようともそれ自体は大きな違いにならないでしょう。接客レベルを上げ生産性を高めて高い給料を払えるようにする。ここで差をつけていくつもりです」

同社は、従業員のスキルアップにも積極的にITを取り入れている。一つは、お直しの知識や、受付の際に顧客に伝えるべき注意事項などをQ&A形式で学べるeラーニングシステムである。

タブレット受付システムを作った段階で、作業ツリー(直しの種類による枝分かれ)300〜400カ所に対応する注意事項はすでに整理されている(例えば「スラックスを6センチ以上詰めると形が変わる」)ので、これをもとに教材を作成した。スマートフォンやタブレットで学ぶことができる。

また、お直しの実務については、動画による解説を制作してスキルアップに活用している。

人が働きやすい環境をつくり、バックヤードの生産性を上げ、商売のポイントに人の力を投下する——「人とITの適材適所活用」はビック・ママの強さを形造っている。



動画でお直し技術を学ぶ。言葉は日本語でも、海外のスタッフに伝わるといふ(スマートフォンでの再生中画面)



お直しを受け付ける際に知っておきたい知識を設問形式で学べるeラーニングの仕組み(スマートフォン画面)

会社概要

株式会社 ビック・ママ

宮城県仙台市青葉区北目町6-6
東京オフィス、
シンガポール現地法人

●設立:1993年
●従業員数:272名(パート含む)
●売上高:14億5000万円
(平成27年5月期)

●事業内容:洋服お直し、小物や靴の修理、IT事業、保育園経営他。国内72店舗、海外は6店になったシンガポールに加え、ベトナムでも展開予定

●URL: <http://big-mama.co.jp/>

スマートフォン向けのビック・ママアプリ。サービス紹介と店舗検索、クーポンの発行などを提供



代表取締役 社長 守井嘉朗氏

成長を追う

企業再訪

宮城県仙台市・洋服お直しサービス

ビック・ママ

事業を牽引するタブレット受付システム

ーTの内製化で構想をスピード実現

洋服のお直し受付にタブレット。理由は従業員が迷わず安心して接客でき、本部での注文把握もリアルタイムになるため——本誌2014年春号に掲載した洋服のお直し・ビック・ママ。2年後の現在、同社はシンガポールへの進出を果たし、保育園事業、そしてIT事業へと事業領域を拡大している。

収益も上げていきたい」

タブレットに最適化
さらに他社への販売も

同社のタブレット受付システムは、直しをする箇所(袖、裾など)や内容(詰める、広げるなど)、素材などによって枝分かれする受付をスムーズに進め、注意事項を間違いなく顧客に伝えられるように開発したものだ。

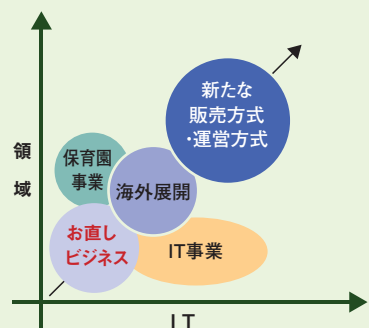
海外展開に伴う英語対応、レジとの連動を済ませ、現在は画面遷移を改良するバージョンアップ中である。「タブレットではパソコンのように1つの画面にたくさんの項目を入れず、1ステップ1画面

ビック・ママのお直し受付 タブレットシステムの展開

バージョン1	手書きの受付伝票をタブレット化 ・注意事項などを間違いなく伝達 ・店舗の受付データを本部と共有 ・英語対応(シンガポール店でも活用)
バージョン2	レジとの連動
バージョン3	1 タブレットの特性を活かし、1画面1機能(ステップ)で見やすく使いやすく 2 AIを活用して、受け付けた仕事とお直し作業担当者のマッチングを自動化

→ 開発スタート

ビック・ママのビジネス展開



エッセイ あいていのある職場日記

世中 渉(よのなか・わたる)

著者プロフィール:メーカーに入社28年目の元営業職。

出世はおまけと割り切りつつも、上司と部下に挟まれて迷い多き日々を送っている中年風中間管理職。

「審判の日」

今年はハナから超ド級のワイドショーネタが炸裂している。「流行語大賞はこれで決まりか!」と思った矢先に次から次へとこれでもか!と言わんばかりに新しいネタが出るわ出るわ。

人気アイドルグループや好感度タレントにまつわる騒動などはなんだか遠い昔話のように思えてくる。アルコールによる脳細胞の減少に歯止めがかからないようだ。

そんなおっさんの劣化を尻目に、ロボットの進化が凄まじい。

数年前にお掃除ロボットが世に出てきたときにはずいぶんたまたげたもんだが、そもそも足の踏み場もないほど散らかりきっている我が家にお掃除ロボットの居場所はないので、それ以上の興味は湧かなかった。

その昔、チェスの世界王者がコンピュータに負けたなんてニュースがあったときも大して気にしていな

かったが、去年あたりから将棋の人気棋士も負けたりするようになって、「いよいよあのタイトルホルダーの登場か!」などと多少気になるようになっていた。

で、今年に入るといよいよ囲碁の世界的棋士まで負けるようになって。こりゃあずいぶん大変な世の中になってきた。

なーんて思ったら、とうとう「人類を滅亡させる」とか暴言吐いちゃったロボットが登場、あの映画の世界が現実のものになってしまうのか!?

この連載もロボットに取って代わられる日が来るのか…何があろうとも次号には、I'll be back!



用語解説

IoT

モノのインターネット (Internet of Things) のこと。

人が直接入力作業や指示を行わなくても、モノがインターネットにつながり、センサーやデータ通信機器などを使って情報を自動でやり取りする仕組み。モバイルネットワークの浸透と端末の低価格化、クラウドの普及などを背景に一気に広まっている。

製造機械が生産記録を直接サーバーに上げる、温度を自動収集する、雪が降ったら水をまくなど、様々なIoT活用が進んでいる。

AI

人工知能 (Artificial Intelligence) のこと。

人間が脳で考えるようなプロセスをコンピュータで行うための仕組み。

ある分野の知識を蓄積して推論や学習を行ったり、一定の知的作業や意思決定ができることが特徴。テキストデータに加え、音声や画像なども対象になる。



スマホの料金が気になります。MVNOの現状は?



MVNOは仮想移動体通信事業者 (Mobile Virtual Network Operator) のことで、通信インフラを大手通信事業者から借りて、自社ブランドとして通信サービスを提供しています。つまり、ベーシックな通信品質は確保されたうえで、価格やサービスに特徴を出しているのです。

以前より認知度はアップしており、契約者数も2014年末の892万から2015年末には1155万となり、29%も増加しています。

ITコーディネータ

山本IT経営支援オフィス 代表

山本一郎氏



理由としては、通信以外を主業とするスーパー・家電量販店等の事業者がMVNOに参入し購入しやすくなったことや、携帯電話のSIMロック解除が開始され、大手3キャリアからの乗り換えがしやすくなったこと等が挙げられます。個人利用では活況を呈しているMVNOですが、法人での利用率は3%とまだまだ少ない状況です。

法人でMVNOを使うポイント

法人利用のメリットを挙げます。
(1) 通信料金を安く抑えられる
提供データ通信量が少ない (1GB~3GBプランが主流) ため、月額基本料が大手3キャリアに比べて大幅に安くなります。主な利用がメールやWebのチェックであれば十分です。また、MVNOによっては複数回線を契約することで割引がある場合があります。
(2) 端末の選択肢が多い
SIMフリー端末やSIMロック解除された端末が利用可能ですので、ロースペックの低価格端末も選択肢に入ってきます。ただし、端末が利用可能かは各MVNOのホームページ等で確認する必要があります。

要があります。
(3) 海外出張に便利
海外で現地のプリペイド式SIMを購入し、差し替えることで安価に利用することができます。
(4) 法人での運用にも便利
複数回線の利用状況を把握できる管理者画面やMDM (モバイルデバイス管理) の提供、請求書払いが可能なMVNOもあります。
一方、デメリットとしては以下の3点が挙げられます。
(1) 一部を除いて、音声通話のかけ放題プランや無料通話がない
大手3キャリアではデータ通信に加えて通話かけ放題のプランが主流ですが、MVNOでは一部を除きかけ放題プランや無料通話がありません。業務で通話が多い場合には、専用の通話アプリを利用する、通話定額のガラケー・PHSと2台持ちにする等、運用に工夫が必要です。
(2) キャリアメールが利用不可
MVNOでは大手3キャリア専用のメールアドレス (@docomo.ne.jp、@ezweb.ne.jp、@softbank.ne.jp等) が利用できません。

COMPASS Webサイトがパワーアップ!

Web記事 + 「会社のIT学習室」で
厳選した役立つ情報をタイムリーに提供します!

New

① Webオリジナル記事



本誌記事の深掘り
オリジナル記事やニュースを
タイムリーに

② 「会社のIT学習室」(有料)



今さら聞けないITのこと
参考にした事例
ここで学べます!

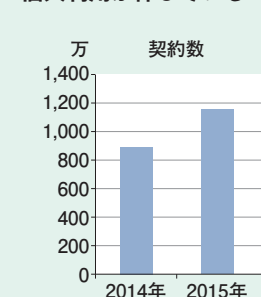
最新情報の掲載を
お知らせします

メールアドレスを
ご登録ください!

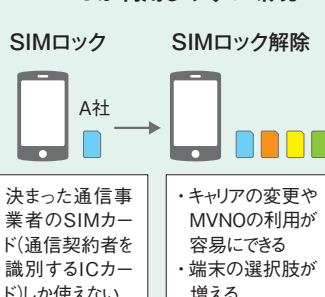
Webオリジナル記事やセミナー予定など、役立つ情報をお知らせします。
まだ、編集部からのメールが届いていない方は、
今すぐWebから!!

<http://www.compass-it.jp/>

個人利用が伸びているMVNO



MVNOが利用しやすい環境



会社用メールアドレスをスマートフォンで利用できるように設定して運用する必要があります。
(3) サポート体制
大手キャリアは全国に営業担当者やショッップを置いていますが、多くのMVNOでは基本的にメールや電話での対応となります。業務での使い方、データ通信量や音声通話量が選定のポイントになるでしょう。
* Web版では、参考資料としてMVNOの主な法人向けプランを紹介しています。

「オフィスを持ち歩く社長」は 商談や意思決定のスピードが違う！



<P R>

外出時にパソコンを持ち歩き、インターネットに接続してどこでも社内と同様に仕事をスピーディーにこなす。それが「オフィスを持ち歩く社長」である。左に掲載したのが、ある日のスケジュール例だ。

この社長のノートパソコンは、外出先でも会社にいるときと同様に、

社内システムを利用できる。モバイルワークを実現した結果、時間の使い方を効率化できたのだ。

①いつでもどこでも仕事ができる

外出の際、決裁や書類チェックなどのために会社に寄る必要がなくなり、2、3日の出張でも必要な仕事がこなせる。

②売上機会を逃さない

在庫管理のような基幹システムにも、外出先からアクセスできる。商談中に最新在庫を調べられ、すぐ回答し、受注対応できるので、その場で商談がまとまることも。

③自宅やホテルでも意思決定

今日の売上金額など、経営判断

に必要なデータを出張中や自宅でも確認でき、意思決定が早くなる。

どこにいても仕事が進み
対応スピードがアップ

スピーディーな対応で顧客は満足し、社長が外出中でも仕事が滞ることがない。モバイルワークに

「オフィスを持ち歩く社長」の一日

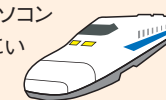
<7:00> 自宅

今日は出張。散歩の後、自宅でパソコンを開いてメールや営業部長から上がってきた書類をチェックして返信。一度会社に寄らずに朝の仕事をこなせるので、家族と朝食を楽しむゆとりもできた。



<8:30> 移動

新幹線乗車。移動中は、本を読んだり、戦略を練ったり。急ぎの仕事が発生すれば、車内でパソコンを開き仕事することも可能だ。どこにいても対応できる安心感がうれしい。



<11:00> 商談

顧客訪問。1週間以内に500個納品できれば発注したいとのこと。その場でパソコンから社内の在庫管理システムにアクセス。500個以上在庫があることを確認し、顧客に即答。商談が成立した。「在庫がリアルタイムでわかってその場で発注できるとは、しっかりした会社ですね」と顧客も笑顔だ。



<21:00> 出張先のホテル

今日は3件の訪問と1件の会食をこなした。ホテルに着いて荷物を整理し、パソコンを開く。売上管理システムにアクセスして今日の売上状況をチェック。「この動きなら生産ラインの検討も必要だ。来週会議をしよう。」見積書作成の指示や決裁をこなし、今日すべき仕事を完了。仕事を滞らせないと気持ちもすっきり。明日もまた顧客訪問をがんばろう。



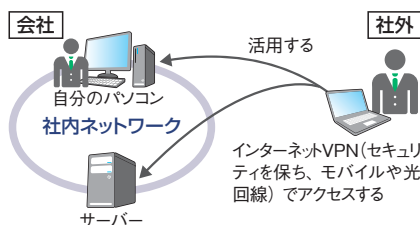
※外出先ではインターネット接続環境が必要です。

※スケジュール・写真はイメージです。(写真提供：NTT東日本)

知っておきたいIT用語解説

「リモートアクセス」

離れた場所から、会社が利用しているサーバーやパソコンにアクセスして情報を活用すること。モバイルや光回線を使ってインターネット上で安全に情報をやり取りできる「インターネットVPN」を利用することが多い。



よって売上増や効率アップを期待できるのだ。

では、具体的にどんなICTの仕組みを作ればよいのだろうか。導入しているのは、社外から社内ネットワークにアクセスして安全にシステムを利用する「リモートアクセス」だ。社外にいる時も社内にいるときと同じ様に、共有フォルダーや在庫システムを操作できる。それを実現するのが、NTT東日本の「ギガらくWi-Fi リモートアクセスオプション」だ。

設定の手間を軽減 リモートアクセスが身近に

「ギガらくWi-Fi リモート

アクセスオプション」は、社内のWi-Fi環境を提供するNTT東日本の「ギガらくWi-Fi」ハイエンドプランのオプションサービスとして提供されるものだ。第一の特徴は導入の簡単さである。NTT東日本から提供されるリモートアクセス装置を「ギガらくWi-Fi」のWi-Fiアクセスポイント装置と同じ社内LANに接続すると、リモートアクセスの設定が自動ダウンロードされ、あとは、リモートアクセスしたいモバイル端末（パソコン、タブレット、スマートフォン）を「ギガらくWi-Fi」経由で接続して専用ツールをダウンロードするだけで利用できる。

リモートアクセスに必要な各種設定は、サポートセンターが遠隔で行うので、運用負担が少なく、社内専任のIT担当者がいなくても安心だ。

第二の特徴は手頃な費用である。リモートアクセス1装置につきモバイル端末を25台まで利用でき、料金は1装置につき「ギガらくWi-Fi」の月額利用料（4

モバイルワークが身近に！

「ギガらくWi-Fi リモートアクセスオプション」

簡単に導入できる！

リモートアクセス装置からモバイル端末の設定まで、サポートセンターのプロが遠隔で対応

手ごろな料金

モバイル端末が25台まで使えて、1装置あたり、「ギガらくWi-Fi」の月額利用料（4,480円）プラス月額5,500円。リモートアクセスオプションの初期費用は不要！

プロがしっかりサポート

外出先で使い方がわからなくなった場合など、従業員からの問い合わせにサポートセンターのプロが対応

2つの使い方に対応

会社のノートパソコンを持ち出して外出先で利用する場合（社内LAN接続）と、パソコン・スマートフォン・タブレットから会社のパソコンにアクセスする場合（リモートデスクトップ接続）の2つに対応

<タブレットでも利用できる>

タブレットから、会社にある自分のパソコンにアクセス。パソコンの画面をタブレットに表示し、操作できる。接続を切れば、データは残らない（会社のパソコン側に保存される）



4,800円（税別）にプラス5,500円（税別）。初期費用も不要である。

「ギガらくWi-Fi リモートアクセスオプション」では、社外に持ち出した会社のノートパソコンを社内ネットワークに接続（社内LAN接続）して利用できるほか、自宅のパソコンやスマートフォン、タブレットなどから会社のパソコンにアクセスすること（リモートデスクトップ接続）もできる。

いずれのケースも社内へのアクセスにはIDとパスワードが必要となり、万が一、パソコンを紛失した場合のリスク対策になる。IDやパスワードが盗まれてしまった場合でも、サポートセンターへの連絡によって盗まれたIDの利用を停止させることが可能だ。

▶ 次ページに続く

すべての項目にご記入いただきますと抽選で20名様に、新規に資料請求して
いただいた方にはもちろん、**500円分の図書券**を進呈いたします。

FAX 03-3834-8043

※Webでもアンケート入力ができます。

https://www.compass-it.jp/ques/

締め切り 2016年6月30日

1. 特集

「勝負どころはバックヤードにあり」について P2~9

- A. 大変役にたった B. 役にたった C. 役にたたなかった
D. どちらともいえない E. 読んでいない

2. モバイル対応製品・サービスについて P10-11、13

- A. 大変役にたった B. 役にたった C. 役にたたなかった
D. どちらともいえない E. 読んでいない

3. マイナンバー対策・

「商工会議所マイナンバーサービス」について P18-19

- A. 大変役にたった B. 役にたった C. 役にたたなかった
D. どちらともいえない E. 読んでいない

4. 新連載

「中小企業の販売促進・集客・宣伝 新常識」について P21

- A. 大変役にたった B. 役にたった C. 役にたたなかった
D. どちらともいえない E. 読んでいない

5. 新製品News

オフィスサイズなのに低ランニングコストプリンター
について P22-23

- A. 大変役にたった B. 役にたった C. 役にたたなかった
D. どちらともいえない E. 読んでいない

6. 企業探訪

「事業を牽引するタブレットシステム」について P24-25

- A. 大変役にたった B. 役にたった C. 役にたたなかった
D. どちらともいえない E. 読んでいない

7. その他ご意見、役立った記事、ご要望など

ご記入いただいた個人情報の取り扱いについてのお知らせ
・広告資料請求をされた場合は、資料送付および製品・サービスの詳細ご案内のため、該当企業にお名前、ご勤務先名、ご勤務先住所、ご勤務先電話番号、メールアドレスを通知します。資料は同企業より送られます。
・アンケートにご記入いただいた情報は、弊誌が図書券送付時の送付先として、また誌面充実への資料として利用させていただきます。
COMPASS編集企画室

[本号で紹介した製品・サービス一覧]

■資料請求は下記に（興味・関心を持った企業の□にチェックを！）

☐ 理想科学工業（オルフィスFW）	表2、P22-23	☐ 商工会議所マイナンバーサービス	P18-19
☐ オービックビジネスコンサルタント（奉行10）	表3、P13	☐ NTT東日本（モバイルワークの推進）	P28-30
☐ 東芝クライアントソリューション（Wondowsタブレット&アプリ）	表4、P10-11		

※掲載のない企業、ICT業界関係者の方およびお急ぎの方は、直接対象企業にお問い合わせくださるようお願いいたします。

■アンケート、広告資料請求、新規読者登録共通記入欄

ふりがな				読者番号※	
お名前				年齢	
勤務先のご住所	〒(-)				
勤務先	会社名			所属	
電話番号	会社		自宅		
電子メールアドレス					

ご勤務先の内容をご記入下さい。 [すでに読者登録された方はお名前と会社名、読者番号の記入で結構です]

※封筒の宛名ラベルにある番号をお書き下さい。（不明の場合はお名前、ご住所を必ずご記入ください）

前号（COMPASS冬号）に寄せられたご意見の一部を紹介しす

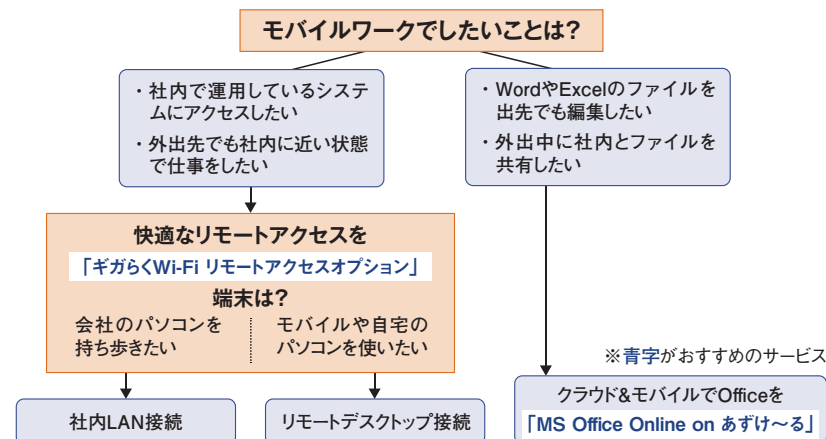
■本誌全般へのご意見

- ・IoTについて参考になった
- ・堀明人氏の寄稿に納得
- ・現在のパソコンがウィンドウズ10のサポート対象外だといわれショック
- ・弊社はストレスチェック等の社員に対するケアが充実しています
- ・コンサルタントの裏話を記事にしてほしい
- ・いつも楽しみにしています
- ・現場作業をいかにITと結びつけるか考えているので参考になった

COMPASSへのご意見・ご要望をメールで受け付けています。
お気軽に投稿してください。 Eメール: compass@ric.co.jp

■モバイルワークの推進 <リモートアクセス>

NTT東日本が最適なモバイルワークをお手伝い

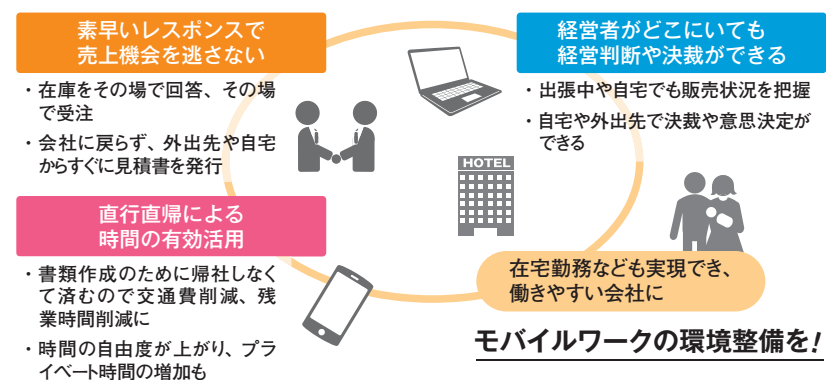


会社ごとのニーズに応じた
モバイルワークの選択肢

一方で、業種や職種によっては、「リモートアクセスをするほどではないがWordやExcelのファイルを社外で活用できたら便利」という声もあるだろう。

NTT東日本では、Wordや

モバイルワークで期待される効果とは？



Excel、PowerPointなどのOfficeシリーズを社内はもちろん、外出先などでタブレット・スマートフォンからも利用できる「MS Office Online on あずけ〜る」を提供している。

クラウド型のサービスなので、インターネットに接続できる環境

お問い合わせ先
NTT 東日本

【ギガらくWi-Fi リモートアクセスオプションについて】
実機を見てみたい、使用感を試してみたいなども受付中です。ぜひお気軽にお問い合わせください。

ギガらく リモアク 検索
https://fleets.com/gigarakuwifi/option.html
✉ gigaraku@ml.east.ntt.co.jp

【MS Office Online on あずけ〜るについて】
MSO あずけ〜る 検索
https://fleets.com/azukeru/msooffice/

があれば、いつでもどこでも「フレッツあずけ〜る」上に保存したOfficeのファイルを閲覧、修正、共有（スマートフォンは閲覧のみ）できる。

モバイルワークから働きやすい職場づくりへ

モバイルワークの仕組みが整うと、直行直帰や在宅勤務など、従業員の働き方に柔軟性を持たせることもできる。

モバイルワークはもう難しくない。顧客が喜び、経営効果が上がる仕組み作りのツールの一つとして、試してみたいかがだろうか。

*「ギガらくWi-Fi リモートアクセスオプション」「MS Office Online on あずけ〜る」はNTT東日本サービスエリア内でご利用いただけます。

<「ギガらくWi-Fi」>

「ギガらくWi-Fi リモートアクセスオプション」について>

- ◎ご利用には、インターネット接続環境が必要です。
- ◎Wi-Fi をご利用される際には、第三者による情報の改ざん・なりすましなどを防止するために、セキュリティ機能（通信の暗号化など）の設定を行ってください。
- ◎無線LANの電送距離はご利用環境や電波状況等によって変動します。
- ◎最低利用期間は24カ月です。利用期間の途中で解約された場合は、残月数分×月額利用料を一括でお支払いいただきます。

<MS Office Online on あずけ〜るについて>

- ◎ご利用には別途「フレッツ光」「プロバイダ」および「フレッツ・あずけ〜る」または「フレッツ・あずけ〜るPROプラン」のご契約が必要です（別途、初期費用、月額利用料がかかります）。
- ◎ご利用されるログインID分のライセンス購入が必要です。
- ◎本サービスでご利用いただけるMicrosoft® Officeアプリケーションは、Word、Excel®、PowerPoint®です。なお、利用可能なOSやブラウザなどについては、フレッツ光公式ホームページ[MS Office Online on あずけ〜る](https://fleets.com/azukeru/msooffice/service.html)をご確認ください。

K16-0097 [1605-1609]

基幹業務システム

奉行10シリーズ 新登場！

Windows10対応

人と業務をつなぐ。

奉行10シリーズは、人と業務をつなぐことで、
企業業務全体の生産性をあげる新しいパッケージシステムです。



奉行10
シリーズが
実現すること

生産性

人と業務をつなぎ
生産性向上

情報化

つながれば
広がる

環境対応

未来に
つないでいく

6つの特長

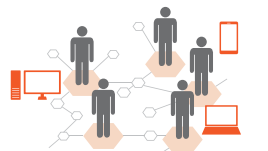
奉行Myスペース



日々の業務の
管理・実行をアシスト

担当者をアシストし
業務の予定・実行を管理

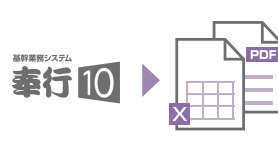
奉行Linkitサービス



企業内
コミュニケーションサービス

手軽にメッセージやOfficeファイル、PDF、
動画ファイルを送受信

Office連携サービス



基幹情報を
直接Excel等に展開

手間なく・早く、誰もが活用できる形に
変換・共有

業務サービス連携

様々な業務サービスと
連携

基幹業務の範囲を超える業務を補完する、
さまざまな業務サービスと連携

OMSS LLS

常に新しい
奉行シリーズを提供

制度改正、IT革新、業務の変化など、いかなる
環境変化にも新しい奉行シリーズで対応

DUALモード

オンプレミスでも
クラウドでも対応

自社ネットワーク(オンプレミス)と
クラウド(IaaS)の両環境に対応

詳しくは専用webサイトへ >>> 奉行10

検索

COMPASS

2016年春号

第14巻第2号
2016年5月10日発行(非売品)

◆発行人
土岡正純

◆編集人
石原由美子

◆企画・編集
大谷聖治
松森陽子
児玉みどり

◆制作進行
青柳恵介
山本繁雄

◆イラスト
朝倉千夏
金巻龍平

◆表紙デザイン・制作、本文デザイン
株式会社リッククリエイト

◆本文デザイン
津川康平

◆本文DTP制作・印刷・製本
株式会社ミカド

◆発行所
株式会社リックテレコム
〒113-0034
東京都文京区湯島3-7-7 リックビル

●お問い合わせ、読者登録先
COMPASS編集企画室
TEL : 03-3834-8059
URL : <http://www.compass-it.jp>

本誌記事の無断転用・転載を
禁じます。

「COMPASS」について

「COMPASS」は中堅・中小企業向けに使いやすい
製品・サービスを提供している企業のご協力により
発行しております。

- 一般企業1社につき1冊までは、無料でお読みいただけます(お手もとまでお届けします)。
 - 発行は年4回(1月、4月、7月、10月)の25日です(都合により若干変動します)。
- ※セミナー利用等におけるまとまった部数(有料)にも対応させていただきます。

- 読者登録のお申し込みは、下記Webサイトで受け付けております。
送付先変更、送付中止はEメール(compass@ric.co.jp)までどうぞ

<http://www.compass-it.jp/>

メール配信の登録、本誌PDF版もこちらからどうぞ！

読者へのお知らせ1

COMPASSのFacebookページで情報発信中。
「いいね！」をどうぞ！

<http://www.facebook.com/compassnetwork/>

読者へのお知らせ2

本誌へのご感想、資料請求を受け付けています。
本誌31ページまたはWebサイトへ

リックテレコムからのお知らせ 「ワイヤレスジャパン2016」

モバイル／ワイヤレスをコアにした、IoT市場での新たなビジネスモデル
構築に役立つ、近距離無線、ネットワークインフラ、クラウド、ビッグデータ
関連の製品・サービス・ソリューションが集まります。

- ≫ 開催日時 2016年5月25日(水)～5月27日(金)
- ≫ 開催場所 東京ビッグサイト 西3・4ホール/会議棟
- ≫ URL <http://www.wjexpo.com>
- ≫ 主催 株式会社リックテレコム/日本イージェイケイ株式会社

[COMPASS] コンパスは羅針盤・指針を意味しています。本誌をIT導入の
指針としてご利用いただけることを目指しています

編集後記

新聞や雑誌、ネットなどの記事で「面白そうだな」と気になるスマホ用の無料アプリがあると、とりあえずダウンロードして触ってみることにしています。しかし残念ながら、機能や使い勝手や何かに意に合わないところがあって、大半はすぐにアンインストールしてしまっています。

目頭のスマホの利用状況を改めてチェックすると、電話にメール、身内とやり取りするLINE、ハマっている無料ゲーム……。ほぼ毎日使うアプリはその程度で、SNSはパソコンからのアクセスが多く、カメラも使用頻度は高くなく、地図や乗換検索アプリも外出時にそれほど使っている。宝の持ち腐れと言われても仕方ないくらい、スマホを活用していないのです。

けれども「スマホって便利だな」と心底思っています。冒頭に書いたように、やってみないとその手軽に試行錯誤でいい点、スマホの大きな魅力ではないでしょうか。持ち腐れていても宝は宝、いつか光る価値を見つかることができるかもしれない。このようなツールありきの志向も、今の時代はアリではないかと感じています。その導入・維持に背負いきれないほどのコストがかかるような話は別ですが……。(大倉)

学生時代、仕事で「コンピュータ先生」の「中の人」のお手伝いをしていたことがあります。選択式の練習問題を解くと、自分の解答に合わせて「コンピュータ先生」が解説してくれるという教材があり、どの答えがきても解説が引き出せるよう、選択肢一つひとつに応じた解説を用意したのです。あらかじめ準備された解説であっても、子どもから見れば、自分のためにコンピュータがシャカシャカ動いて教えてくれるようなワクワク感があったと思います。

私にとって、コンピュータはずっとこのイメージでした。あらゆるマスターの枝分かれを事前にデータとして準備しておく――マスターの作成やデータの入力や条件付けなど、結局人が手をかけて準備してセッティングして初めて使えるもの。この「ちょっと面倒くさい感」が、AI時代には乗り越えられていくのでしょう。

その時、「コンピュータ先生」という名称は、もはや比喩とは言えなくなるかもしれません。むしろ、「先生」という言葉を使うことで受け身になり、思わずメイナスが出てくる心配も。人とコンピュータの関係性をきっちり定義し、素敵な関係を築くには「執事」くらいがよいかもしれませんね。「コンピュータ執事」に何を頼むか、妄想がふくらみます。

熊本地震で被災された皆様、震災の影響を受けていらっしゃる皆様に心よりお見舞い申し上げます。
一日も早い安全な生活・事業の再開、復興を願っております。

COMPASS編集企画室